

# LC

LC500h / LC500



ラグジュアリーカーを見きわめる真の基準は、  
クルマそのものの価値と、  
クルマが生み出す心躍る体験にあると  
私たちは考えます。

レクサスは時代を先取りし、  
新たな驚きを創造することを  
クルマづくりの信念としています。

機能を感性に、  
パフォーマンスを限りない情熱に、  
技術を想像力に、  
昇華する。

レクサスは人と社会の未来を描き、  
世界に興奮と変化をもたらす  
革新をデザインします。





























### 挑戦するデザイン

2012年、デトロイトオートショーで発表され、大きな反響を呼んだコンセプトカー「LF-LC」。タイヤとの隙も無いほど低く抑え込まれた車高、超ワイドな車幅。製品化を前提としないデザインスタディモデルでありながら、その醸し出す雰囲気は、未来のレクサスを感じさせる「原石」といえる存在でした。LCは、デザインの可能性を示したその原石を、実際に公道を走るクルマとして、より魅力的に具現化することに挑戦。それは、技術を革新することで新たなデザインを創造する、新世代レクサスの幕開けを象徴するものでした。



Photo: LF-LC。

### 美しさと、走りの魅力の一致

LCは、LF-LCのデザインイメージをモチーフに、デザインと走りで新世代レクサスを担う、新たなプラットフォーム開発の機会を得たことを最大限に活かし、デザインを創り上げていきました。プラットフォームのレイアウトには、エンジンをフロントアックスルの後方・低位置に配置したフロントミッドシップレイアウトを採用。これによって、すぐれた運動性能だけでなく、エンジンルーム上方に余裕が生まれ、低いフードのデザインが可能となります。LCは、この特徴を活かして低く伸びやかなフロントフードからルーフラインへとつながる、ダイナミックなプロポーションを創造しました。

そしてこの低いフードの実現にはフロントサスペンションが大きく寄与しています。幾度にもわたるジオメトリ検証を経てジョイントの取り付け位置を最適化することにより、走行性能

と乗り心地を両立しつつ、低フード化を果たしたのです。

デザインの挑戦は、それを実現する技術を伴ってはじめて、一台のクルマとして成立することになります。走りを目指すことと、デザインの魅力を高めるベクトルが一致して生まれたデザイン、それがLCです。



### エレガンスと機能の両立

デザイン開発を進めるうえで、エクステリア・インテリア共通のデザインテーマを設定しました。それは、先進技術を数多く盛り込みつつ、それらが主張することなく、大人の色気を感じさせるエレガンスで統一したテイストです。サーキットのみが似合うクルマではなく、ドライバーのライフスタイルを感じさせる佇まいをめざしました。

そのエレガンスを象徴するデザインのひとつがフロントピラーです。ピラーの位置を車両後方に移し、角度と曲率、細さにまでこだわることにより、伸びやかなシルエットを強調。これにより、ドライバーの視界の良さも確保しています。また、フロントピラーからタイヤに向かって伸びるフレアを作り込み、そこに差すハイライトがあたかもドライバーが手を伸ばしたかのように見えることで、クルマとの一体感を表現しました。このように、一見すると機能と相反するエレガンス

のみを表現した造形に見えながら、機能との両立を図るデザインを追求することで、未来を予感させるデザインに挑戦しています。街を走る多くのクルマの中で、その姿が目飛び込み、見るほどに味わいを深める一台として、LCは唯一無二の存在感を放ちます。





### 運転席・助手席、 それぞれの心地良さを追求

ひとりで走りを楽しみたい時にも、パートナーと過ごす時間を大切にしたい時にも、LCは、乗員の期待に応える心地良さを提供します。コックピットは、ドライバーを緩やかに囲む造形を両サイドに取り入れ、クルマとの一体感を生み出す空間としました。助手席は、パッセンジャーを程よく包み込みながら前方に向かって広がりを感じさせる造形によって、開放的な空間を演出しています。運転席と助手席で非対称を成すふたつの空間を融合することにより、ドライバーとパッセンジャーがともに心地良く感じられる室内空間をデザインしました。

### 操作の所作まで美しく

人が機械に合わせるのではなく、人の気持ちに寄り添う配慮を徹底し、人との接点のあり方を機能美として表現するために、クルマとの対話をより楽しむことができるコックピットを考え抜きました。人とクルマが一体となるために重要なことの第一はドライビングポジションです。ヒップポイントとヒールポイントの高低差の少ないスポーティな姿勢を基準に、ホールド性の高いシート、操舵角を認識しやすいステアリング傾角、自然なペダルワークを促すペダル踏面角を検証。クルマ



に思い通りの入力を与えられる、スムーズで正確な操作性を追求しました。さらに、スポーツ走行を楽しむための視界の良さも大切にしています。シートに座るとまずステアリングとメーターが目に入るように設計し、走りへの気持ちが自然と高まるようにしました。走り出せば、コーナーの先まで見渡せる広い視界をフロントピラーと薄型インストルメントパネルにより作り出し、運転を安全に楽しめるようにしています。スイッチやレバーの操作系では、レイアウト、操作感、素材の

手触りまで追求し、一連の操作が心地良く感じられ、無意識に所作が美しく見えるように綿密に造り込みました。始動から発進までのスタートスイッチ、ドライブモードセレクトスイッチ、シフトレバーは、操作する左手が滑らかな動線を描くように配置。シフトレバーのレイアウトもステアリングから手を大きく動かさずことなく操作できる配置とし、パドルシフトはステアリングを握ったまま操作できる形状に加えて、素材に採用したマグネシウム特有の硬質な金属質感により、素早く軽快に操作を行うことができます。また、空調スイッチはインストルメントパネルに、オーディオスイッチはフロントコンソール前端にそれぞれまとめて配置し、スムーズな操作が行えるように配慮。オーディオスイッチは高級オーディオの重厚な操作フィーリングを感じながら、ダイヤル形状に合わせた分かりやすい操作性により、ブラインドタッチも可能です。

### TAKUMIのインテリア

室内空間はレザーやアルカンターラ®\*の表皮で覆い、金属素材とのコントラストが際立ったエレガントなデザインにより、本物が持つ美しさと豊かな質感を表現しました。表皮巻き、ステッチなど、職人の手により一つひとつ造り込まれた贅沢な空間が非日常的な時間を演出し、所有する喜びを高めます。その室内にあって、熟練した職人による手技の極みのひとつがシフトノブです。無垢の金属を革で包み込むという、LCのインテリアイメージのもとにデザインし、手を触れた時にも本革らしい質感の良さが伝わるように、縫製には生地の上に糸を見せないインステッチという手法を採用。本革の滑らかな触感のみが感じられるようにしています。そして、最後の仕上げにも丁寧さを貫きました。しわを抑えること、真っ直ぐに縫い目を通すこと、さらにインステッチは縫製のわずかな

違いで見え方が変わるため、糸の太さや縫製ピッチ、針の太さや向きまですべてを検証し、きめ細やかな美しさを追求しています。また、ドアトリムには、ドレープ形状のオーナメントを施した上に、しっとりとした滑らかな質感、繊細なタッチで五感を心地良く刺激するアルカンターラ®\*を採用しました。細部の断面にまで表皮を巻き込ませた緻密な仕上げにより、落ち着きやくつろぎだけにとどまらない、上品でエレガントな雰囲気を楽しむことができます。



\*素材はグレードやパッケージにより設定に差があります。詳しい設定につきましては、P108-119にてご確認ください。



### LCのDNAを継承する コンバーチブルデザイン

クーペと並ぶLCシリーズの一員として登場したLC500 Convertible。デザインする上でめざしたのは、LCのデザインモチーフを保ちながら、コンバーチブルとしての個性を追求することでした。例えばサイドビューでは、駆け上がるようなベルトラインによってLCのDNAを明快に表現。さらにコンバーチブル最大の特徴と言えるルーフにおいては、ファブリックの質感やフレーム構造を吟味し、ソフトトップの最適な張り具合を検証することで、いかなる瞬間もスタイリッシュかつエレガントな印象を与えるシルエットとしています。一方リヤに視線を移すと、目に入ってくるのはリヤエンドの跳ね上げによって生まれた伸びやかでダイナミックな後ろ姿。さらにトランクリッド上部を横方向に広げリヤのワイド感を際立たせるなど、LCらしさを保ちながらコンバーチブルとしての魅力も体現しています。



LCとしての統一感とコンバーチブルならではの独自性を一台の中に調和させる。これを実現できたのは、クーペ開発時から変わらない「LF-LC」のデザイン思想が根底にあったから。まるで双子のように、紛れもない「LC」のコンバーチブルが誕生しました。

### 「インテリアもエクステリアである」と考えた内装デザイン

LC500 Convertibleは「インテリアもエクステリアである」というコンセプトのもとに内装をデザイン。特にフロントシートにはその想いが表れています。キルティングとパーフォレーションをあしらったシート肩口には、さらに金属と革を調和させたベルトガイドを。ヘッドレストにはブランドをさりげなく主張するLマークのエンボスを。そしてシート背面のウォークインレバーには金属調の縁取りを施すなど、コンバーチブルならではのディテールを作り込んでいます。そんなインテリアとエクステリアがゆるやかに溶け合うコンバーチブルだからこそ、インテリアカラー/ボディカラー/ソフトトップルーフカラーのコーディネート\*1にも緻密な色彩設計を施しました。また、インテリアカラーと同色にした室内天井、フロントビラー、ドアトリムが、ルーフクローズ時には室内を統一感あるラグジュアリー

さで包み込み、ルーフオープン時にはアクセントカラーとなってインテリアの非日常感を引き立たせます。ルーフを開いても閉じても、どんなシーンにおいても、人の目を惹きつける。これがLC500 Convertibleのめざしたインテリアデザインです。



\*1. カラーの詳細な設定につきましては、P104-107、114-115にてご確認ください。

### 技術に裏打ちされた優雅なルーフ

約15秒という、クラストップレベル\*2の速さを実現したソフトトップルーフの開閉動作。しかしLCでは、ただスピードだけを追い求めるのではなく、開閉動作の中にもレクサスらしさを織り込んでいます。意識したのは、ルーフの動き出しや動作の切り替え時に0.2秒程度のタメを設けること。その結果、緩急がついた書の筆運びにも似た、優雅な開閉動作を実現しました。さらに「エレガンスと機能の両立」を掲げるLCでは、コンバーチブルにおいても優雅さと同時に機能性も厳しく求めています。例えば、ルーフの格納スペースとすっきりとしたリヤの見映えを保ちながら十分なラゲージスペースを確保すること。あるいは、ソフトトップの耐久性を徹底的に調査するため、約18,000回にも及ぶ開閉実験を重ねるのはもちろんその先の壊れ方まで気を配ること。開発陣が積み重ねたのは、

あらゆる角度からの質の検証でした。これらの一つひとつに答えを出していくことで、完成度を高めたソフトトップルーフ。技術に裏打ちされた優雅なルーフが、LCの新たな楽しみを開きます。



\*2. 4人乗りフルトノカバー付ソフトトップルーフクラスでの比較。2020年6月時点。トヨタ自動車(株)調べ。





### LCらしさを特徴づける、 走りの3要素

- > リニアで、すっきりとしたステアリングフィール
- > 減速・旋回・加速における、心地良い走りのリズム
- > ドライバーの高揚感を高めるエンジンサウンド

FR車の魅力。それは、ダイナミックなプロポーションと走りの楽しさに凝縮されます。FRの走りの楽しさは、前輪と後輪で操舵と駆動の役割が分かれていることによる素直なハンドリング。LCは、このようなFRらしさの中に、レクサスが培ってきた優雅さを大切にしつつ、独自のドライビングテイストを作り込みました。走ることそのものに歓びが溢れ、走り終えたあとにも心が余韻で満たされる。そうしたドライバーのエモーショナルな感覚に応える走りをめざし、走りの特徴を3つの要素に定めて開発しました。

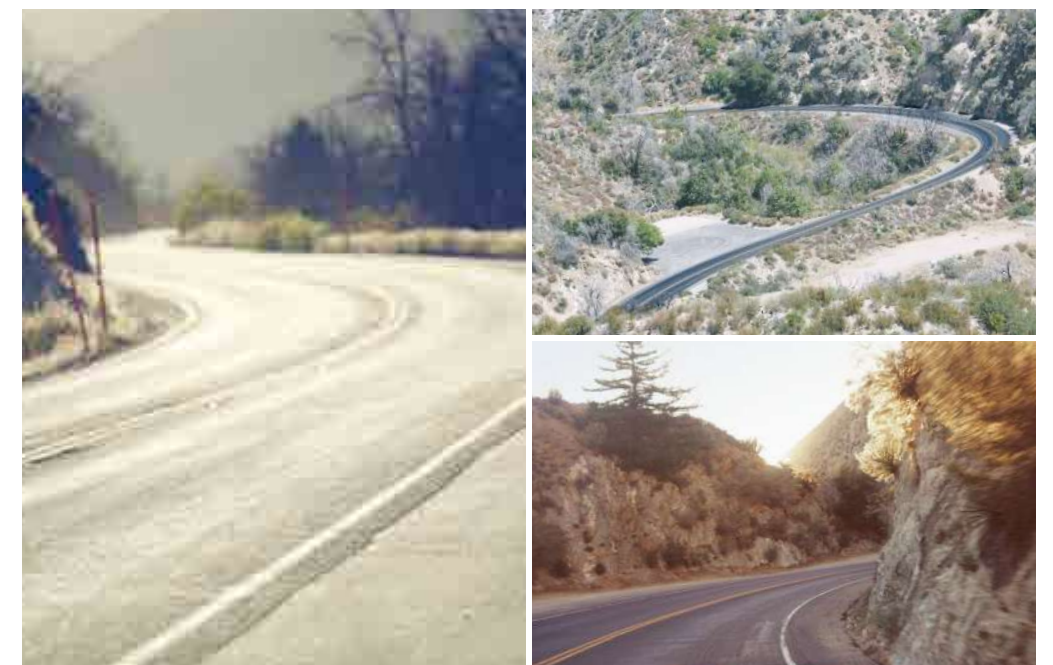
### 突き詰めた基本性能

走りのキーワードは「より鋭く、より優雅に」。「より鋭く」とは、リニアで、すっきりとしたステアリングフィール。「より優雅に」は、コーナーを走り抜けていくクルマの荷重変化のつながりの良さや変速の心地良さです。具体的には、入力に対するレスポンスにこだわった正確でリニアな応答特性と、無駄のないスムーズな車両姿勢の変化を追求しました。この素直なクルマの動きを実現するために、電子制御に頼ることなく基本に立ち寄り、基本性能の向上に取り組みました。慣性諸元を突き詰めた低重心プラットフォーム。複合素材を最適に組み合わせ実現した高剛性・軽量ボディ。操舵初期からの手応えを追求したフロントサスペンション。これらを一つひとつ積み上げることで、リニアで、すっきりとしたステアリングフィールを実現しています。

また、走りのリズムにはパワートレインが重要なファクターとなります。加速時に心地良くシフトアップしていく変速のリズムと、その変速に同調して切り替わるエンジンサウンドをデザインすることで、走りの気持ち良さを徹底して追求しました。

### 道に磨かれたダイナミズム

世界の道で鍛え上げた、LCの走り。走行開発のマスターロードに設定した道は、ロサンゼルスにあるエンジェルス・クレスト・ハイウェイ。次々と現れるブラインドコーナーやアップダウンを攻略するためには、クルマの総合性能が試され、走りを鍛えるには絶好のコースです。そして、さらに多様な条件を求めて、ドイツ・ニュルブルクリンクをはじめ、世界の道を走り込みました。正確なハンドリング、余裕と安心感のあるブレーキフィール、ドライバーの意志を読み取り、リズムカルな走りを楽しめるシフトスケジュール、官能的なエンジンサウンド。数々のテストドライブで走りを鍛え、ドライバーの本能を刺激する、気持ち良いドライビングフィールをめざしました。ワインディングロード、サーキット、そして日常のドライブでさえクルマとの対話を楽しめるように、ドライバーとクルマが一体となった「鋭く優雅」な走りを提供します。





走りの常識を塗り替える、  
世界初\*マルチステージハイブリッドシステム

レクサスはハイブリッドの先駆者として、そのポテンシャルを高めることが使命であるとの想いを持って開発したハイブリッドシステムを、LC500hに搭載しました。

従来からのすぐれた特性である低燃費、静粛性、上質な走りはそのままに、ハイブリッドならではの素早く最大トルクが立ち上がるモーター特性を活かし、ダイレクトなレスポンスをより高めることと、気持ちの良い加速感の実現をめざしました。

LCに搭載したマルチステージハイブリッドシステムは、レクサス・ハイブリッド・システムに変速機構を直列に配置した、世界初\*の機構。エンジンとモーターの駆動力を増幅することが可能となり、発進時や中・低速域からの加速性能を向上。さらに、ワイドレンジに使用できるようになったシステムを10段変速制御すること

により、心地良い走りのリズムを実現しました。また、車両の前後・左右加速度遷移からドライバーの運転意図を読み取るDMI制御を採用し、ドライブモードを切り替えることなく、走行シーンに合った最適なギヤ段の選択が可能となりました。

ワインディングが連続する道で、加速したいとアクセルペダルを踏み込めば瞬時にトルクが発生し、減速したいとアクセルペダルを離せば瞬時に減速感が得られる。思いのままに加減速しながらクルマを操るその感覚は、ハイブリッドならではの新たな走りの魅力を提供します。



\*2017年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。

走りのリズムを追求したDirect Shift-10AT

V8 5.0ℓ エンジンを搭載するLC500には、乗用車モデル世界初\*となる10速オートマチックトランスミッション「Direct Shift-10AT」を採用しました。Direct Shift-10ATは、高効率・小型・軽量という基本性能向上に加え、クルマの走りや調和した心地良い変速のリズムと、大排気量V8エンジンの特性を活かした気持ち良い走りをめざして開発しました。気持ち良い変速のリズムを作り出すためにローギヤ段をクロスステップ化するとともに、クルージング時の静粛性と低燃費実現のためにトップギヤをハイギヤ化し、全体をワイドレンジ化。走りや燃費の両立にこだわった10速のギヤ段を設定しました。

変速リズムを作り出すためには変速スピードも重要なファクターであると考え、世界最速レベル\*を目標に、構成部品の軽量化、油圧応答性や精度の向上により、Dレンジ約0.2秒の

素早い変速を達成しています。

ひとたびアクセルを踏み込めば、最適なギヤステップ、切れ味鋭い変速、躍動感溢れるエンジンサウンドが一体となって気持ち良い加速感を味わうことができます。さらに、クルマの走りや調和したリズム感を創出する新しい変速制御を採用。アクセルやブレーキ操作、車両の前後・左右加速度からドライバーの意図を読み取って、最適なギヤ段に素早く変速。あたかも自分でMTを操っているかのような思いのままの走りをDレンジで実現しています。

地平線へと続く真っ直ぐな道やワインディングロード、極限の走りに挑むサーキットなど、あらゆるシーンで心地良いリズムを奏でる走りを生み出します。





### 動と静のサウンドデザイン

気持ち良い走りを五感で感じ取れるように、LCは独自のサウンド哲学を持って音を作り込みました。加速時にはエンジンサウンドに気持ちが高ぶり、クルージングでは静かな室内でオーディオサウンドに浸る。動と静を際立たせることでお互いの印象を高め合い、サウンドと一体となったドライビングを提供します。

### 高揚感を高めるV8エンジンサウンド

V8エンジンは「天使の咆哮」と呼ばれるLFAのサウンドデザインを継承し、エンジン回転数に呼応して3つの周波数の音を際立たせたサウンドを追求。ドライバーの高揚感を煽る高周波の突き抜けるようなサウンドを奏でます。この高周波サウンドの一部はサウンドジェネレーターで発生させ、インテークホースを介して車内に取り込み、さらにインテークホースの管長・管径をチューニングし、澄み渡る高周波音のハーモニーをエンジンサウンドに付加しています。また、エキゾーストシステムは排気管の共鳴構造を最適化して3,000r.p.m.以下の音圧レベルを高め、躍動感を演出。さらにマフラーバルブの開閉により、加速シーンに合わせてサウンドをコントロールします。

LC500の室内は、このフロントとリヤに採用したサウンドテクノロジーにより、音源が切り替わ

るドラマティックなサウンド空間を実現しました。エンジン回転が高回転になるまでは後方からのエキゾーストサウンドにより加速の押し出し感を、エンジン回転が高回転域に達すると前方からのインテークサウンドにより加速の伸び感を演出します。走りと一体化した、コンサートホールのような広がりを感じるサウンドがドライビングプレジャーをさらに高めます。



### コンバーチブルならではの静粛性

ドライブの高揚感を高めるV8エンジンサウンド。中でもコンバーチブルは、ルーフを開くことでこのサウンドをダイレクトに楽しめるという醍醐味を持っています。そのためLC500 Convertibleでは、ノイズを抑えながら気持ちの良いエンジンサウンドを際立たせる工夫を随所に施しました。

タイヤや排気管からのノイズをルーフ格納部で効率的に吸音するために、ルーフ格納部トリム自体に吸音する素材を採用。トリム裏面に配置された吸音材と相まって、ノイズ低減を実現しています。

また、心地良いエンジンサウンドを引き立てるために、エンジンやドライブトレインから発生する低周波ノイズ(こもり音)を低減するアクティブノイズコントロールを設定しました。クーペで採用しているシステムは、ルーフと

リヤシート付近に集音マイクを設置し、ノイズを把握して打ち消すものですが、ルーフが開閉するコンバーチブルでは集音マイクをフロントシートのヘッドレストとリヤシート付近に内蔵。これにより、ルーフを開けている際にもシステムを作動させることが可能です。



作動イメージ



### 人間中心のレクサス思想に基づく空力・空調コントロール

コンバーチブルだけに許された特別な体験、オープンエアドライビング。風を感じながら走るその時間を心ゆくまで楽しんでいただくために「空力デバイスによる巻き込み風の調整」と「快適な体感温度をもたらす空調制御」という2つの観点で、風をコントロールすることをめざしました。

まず巻き込み風に関しては、60km/h程度までのオープン走行中に効果を発揮する標準装備のウィンドディフレクターと、主に高速走行に対応するディーラーオプションのウィンドスクリーンを用意。日常走行でも高速走行でも、風による髪の毛の乱れを抑え、会話しやすい室内環境を作り出します。一方で、コンバーチブルというクルマの特性上、風の流れや音を完全に排除してしまうのではなく、適度に風を感じながら快適に走れるという点を大事にしてこれらの

空力デバイスを開発。ルーフの開閉や風とともに走るコンバーチブルならではの喜びを邪魔しない素材、形状、取り付け位置を妥協なく吟味しています。

このような巻き込み風調整に加え、同じく重点的に取り組んだのが空調システムの制御です。LC500 Convertibleでは、レクサス クライメイト コンシェルジュがエアコン、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーター、



※写真はウィンドスクリーン装着時。

ネックヒーターを協調制御。ルーフオープン/クローズ時でそれぞれ異なる制御を実現し、オープン時は車速とも連動します。さらにネックヒーターには、温風の吹き出し口に可動フィンを設定し、きめ細やかな調整が行えるよう配慮。いかなるときも細やかに、そしてさりげなく、最適な体感温度で乗員を包みます。



### ボディ骨格設計とともに開発したオーディオサウンド

鋭く優雅な走りの個性と、それに適った、すっきりとしたナチュラルサウンド。走りと音楽の高次元なハーモナイズをめざして、車両とオーディオシステムの開発を一体となって進めました。

クーペ開発時、音響空間となるボディは骨格の設計から検討。なかでも、ウーファーを内蔵するドアパネルは、共振特性を解析し、チューニングを繰り返すことで振動を抑制。密閉度も向上させ、スピーカーボックスとしての低音域再生能力を高めました。これによって、音源の録音現場の床や壁の共振、空気の揺らぎといった低音域の微小信号を忠実に再生し、余韻の広がりや豊かな響きを持つ音場を実現しています。オーディオシステムは、補正をかけない素の状態でのサウンド品質を高めるため、スピーカー、アンプの基本性能の向上に加えて、その搭載位置も緻密に検証しています。例えば、インストルメントパネルに設置

したスピーカーは、位置・角度・開口率をミリ単位で調整。直接音とフロントガラスの反射音が効率良く乗員に届き、広がりや奥行きのある立体的な音場を実現しています。ミッドレンジスピーカーでは、ツイーターとウーファーそれぞれの帯域の一部へも再生域を拡大し、ボーカル帯域をカバー。音像定位を上げて目の前にステージが広がっているかのような臨場感を再現します。

また、LC500 Convertible開発時もクーペ同様の思想に基づき設計。ルーフオープン時でも自然な包まれ感を演出するリヤシート埋め込みスピーカーや、ルーフオープン/クローズ時それぞれの状態に適した制御を採用し、走行シーンに合わせた楽しみ方を提供します。ドライビングのひとつき、流れてくる景色に音楽が乗って、自然にすつと心に入ってくるサウンドの心地良さを堪能できます。



※写真はクーペ。



## DESIGN

レクサスの「挑戦するデザイン」は、  
デザインフィロソフィー、L-finesse(エル・フィネス)\*と、  
既成概念を超越する勇氣、  
挑戦的な意思決断から生まれます。  
同時にそこには、相反する要素を  
妥協することなく調和させ、新しい価値を生み出すという  
日本の伝統的な美意識も息づいています。

### エレガンスと機能の両立による 唯一無二のデザイン

LCシリーズのルーツであるコンセプトカー  
「LF-LC」のデザインをそれぞれに昇華させた  
クーペとコンバーチブル。  
エモーショナルなブランドを象徴するデザインです。







# EXTERIOR FUNCTION

造形美と先進テクノロジーの融合

## 精緻なグラデーションを表現した スピンドルグリル

ラグジュリアスな表情を湛えたスピンドルグリルには、ロアからアッパーへ、メッシュの密度が高まるグラデーションを取り入れました。精緻に造り込んだブロックを幾何学的に配置し、形状と大きさを少しずつ変化させることで、緻密さと華やかさを表現しています。また、グリルのロアエリアは密度を広げることで空気を効率良く取り込み、ラジエーターの冷却風量を確保。精緻なデザインの中に、スポーツ走行に求められる冷却機能を融合しています。



## 先進性を印象づける 超小型の三眼フルLEDヘッドランプ

低く迫力あるシルエットの実現に、技術的な側面から寄与する三眼フルLEDヘッドランプ。一灯あたり直径30mmの超小型レンズを開発し、ホイールアーチの近くに配置することでフロントフェンダーを薄型化しました。同時に車両前端部の重量を低減し、すぐれた回頭性にも寄与しています。レンズの超小型化はデザインの自由度を広げる効果も生み出し、三眼レンズが作り出す造形の精緻さにより、レクサスらしい先進性を表現しています。



## 合わせ鏡の原理を応用した フルLEDリヤコンビネーションランプ

点灯時にL字型の照明が幾層も重なり、奥行き感のある光を演出するテールランプ。2枚の鏡を向かい合わせた合わせ鏡の原理で光を反射させる、ハーフミラー構造のインナーレンズを応用した技術です。インナーレンズのミラーに入る光の一部を透過し、一部を反射させることで多層の光を映し出し、レクサスのL字モチーフを鮮やかに印象づけます。







# ROOF SYSTEM

LCの新たな扉を開く、全自動式ソフトトップルーフ

## デザインも動きも美しく設計した 全自動式ソフトトップルーフ

コンバーチブル最大の特徴となるルーフには、クルマ全体の印象を軽快に見せるソフトトップを採用。ファブリック内側のフレーム形状が表面に出ないように、ソフトトップの素材を吟味してシワの寄らない最適な張り具合を検証し、クーベのような美しいルーフラインを描くように綿密に造り込みました。さらに、ルーフ格納スペースを覆うトノカバーが、ルーフオープン時のリヤまわりのすっきりとした見映えを実現しています。また機能面では、開閉時間約15秒というスムーズかつスピーディな動作を追求しました。動き始めから動き終わりまでが滑らかにつながった自然な動きを狙うとともに、ルーフを動かす油圧ポンプユニットは二重構造で遮音され、静粛性に配慮。ルーフにおいても「より鋭く、より優雅」なLCらしい動きを体現しています。

Convertible

※ルーフは、約50 km/h以下であれば、走行中に開閉できます。安全を考慮し、開閉動作を行ってください。  
※全自動式ソフトトップルーフは油圧式のため、連続して開閉動作を行うと熱を発生し、システム保護のため一時的に作動しなくなる場合があります。

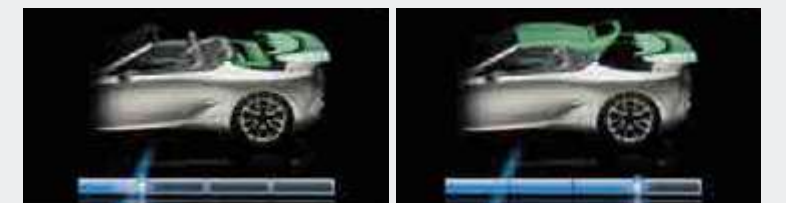


ルーフの開閉  
動画はこちら

## ルーフの作動状況をひと目で確認できる マルチインフォメーションディスプレイ表示機能

ルーフの開閉状態を視覚的に伝えるグラフィックと、進捗に応じてバーグラフが進む表示をマルチインフォメーションディスプレイに設定。開閉の進み具合を視覚的に確認できます。

Convertible



## 直感的な開閉が可能 ルーフスイッチ & 全窓操作スイッチ

ソフトトップルーフの開閉操作を行うルーフスイッチをパームレスト内に設定。ルーフ開閉方向とルーフスイッチの操作方向を合わせたことで、ルーフを後方へ開くときはスイッチも後方へ、ルーフを前方へ閉じる時はスイッチも前方へ動かすといった直感的な開閉操作が可能です。ルーフ開閉操作中にスイッチを押し続けることを考慮し、滑り止めのセレーション加工も施しています。また、フロントウィンドウとクォーターウィンドウを同時に開閉できる全窓操作スイッチもルーフスイッチの隣に設定しています。

Convertible

※クォーターウィンドウの操作は全窓操作スイッチでのみ可能です。



標準装備

※装備類の詳細い設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。







# INTERIOR CRAFTSMANSHIP

職人の技により造り込まれた贅沢な空間

## 熟練の技が凝縮された シフトノブ

TAKUMIドライバーがデザイン開発に加わり、手のひらのフィット感、運転中の操作性まで追求した造形とし、熟練した職人だけが成し得る繊細かつ緻密な技で仕上げました。視覚から触覚から、質感を感じていただけるシフトノブです。また、エレクトロシフトマチックを採用し、ショートストロークのシフトレバーを開発。確かな操作感を味わうことができます。

## 精緻に刻み込まれた L字レリーフ

レクサスのイニシャルをかたどったL字パターン。精緻なレリーフ技術を駆使して、助手席側インストルメントパネル、アナログクロック、ステアリングホイール、そしてドライブモードセレクトスイッチや、オーディオ・エアコンレジスターのダイヤルなどの各所に施しています。

## 細部まで美しく仕上げた 表皮巻き

本革やアルカンターラ®等の表皮で室内の細部まで巻き込んだインテリア。金属素材とのコントラストが際立ち、深みのあるエレガンスを醸し出します。表皮巻きやステッチはすべて職人の手作業により行われ、端末の処理も美しく仕上げられています。室内を覆う表皮は、部位ごとに最適なテンションで張り込む細心の手作業によって、革独自の風合いを均一に整えています。

## 繊細な光で優雅さを演出する アンビエントイルミネーション

ドアトリムを彩る、ドレープ形状のオーナメント。夜間には、トリム上端のメッキモールに沿って光るアンビエントイルミネーションがドレープに陰影を生み出し、昼間の表情とは異なる、エレガントな雰囲気を醸し出します。アンビエントイルミネーションの繊細な光は、細いメッキモール裏側に設置可能な細径の光源ユニットにより実現しました。助手席側インストルメントパネルにもイルミネーションを設置し、パネルに刻印されたL字のレリーフを美しく浮かせさせます。



# LC FACTORY

元町工場 LC 専用ファイナルアッセンブリライン

選ばれた TAKUMI の手作業による  
高いクラフトマンシップ

LCの生産拠点として元町工場に設立されたLC専用生産ラインは、レクサス技能認定を受けたTAKUMIの熟練技術と、LCの生産に最適な先進の生産設備との調和を実現しています。

床面から天井まで純白なこのラインは、清掃・整理が行き届いていることが確認しやすく、空調の音まで抑えられた、作業に集中しやすい環境に整えられ、その中でTAKUMIたちが五感を研ぎ澄ませながら、じっくりと時間をかけてパワートレイン、サスペンション、電装部品、内装・外装部品を組み立てています。その作業時間は従来の組立ラインの数倍になり、TAKUMIには工程に対するより深い知識と技能が求められるため、LCのラインには「匠の技能を有した技能員」だけが立つことが許されます。さらに自らの技能に加え、タブレット端末を操ることで、主要なボルトの締め付けトルクなど、作業項目の実施確認がすべてタブレット端末を介して厳守されています。



オーナー様にお届けするのは  
LEXUS LCという名の「作品」

ラインの最後には、ガラス張りの機装検査ブースを設置しました。ここでは、床下にまで配置したLED照明により、LCのボディ曲面にわずかなひずみもないか検査を行います。また、ごく小さな異常音の検出も可能なように、厚板ガラスで囲われた静かな環境で、ドアやウィンドウ開閉などの機能部品の作動品質を確認します。このようにして、厳格なレクサス基準に則ったLC品質を保証しています。

TAKUMIの技と情熱、データを駆使したモノづくり、厳しい検査が一体となって組み上げられたパーツは単なる構成部品ではなく、例えばドア一枚をとってみても、それ自体がひとつの「作品」となります。それら一つひとつが重なり合い、完成車となる瞬間、LEXUS LCという作品に命が吹き込まれていきます。

ここはまさに、「LCの聖地」なのです。





# DRIVING PERFORMANCE

無駄や遅れのない  
スムーズでエレガントなレスポンス。  
同時に感じさせる、  
体幹の強さ、懐の深さ。  
すっきりと奥深いパフォーマンスは、  
アドレナリンが湧き出るような体験をもたらし、  
レクサスの独自性を印象づけます。

## より鋭く、より優雅に

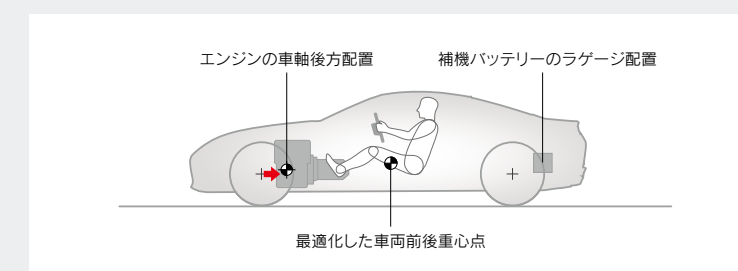
ステアリングを切るときも、コーナーを旋回するときも。  
ドライバーの意志にクルマが鋭い切れ味で応えながら、優雅に振る舞うLC。  
その力強い駆動力で、気持ちを高めるエンジンサウンドで、  
ときに風が頬を撫でるオープンドライブで、走りの楽しさを加速させます。

# PACKAGING

走りの基本に立ち返り、追求した慣性諸元

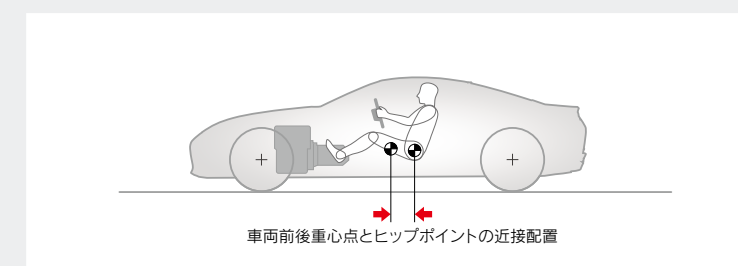
## FRらしい走りを創出する フロントミッドシップレイアウト

「鋭く優雅」な走りの実現のためにFRプラットフォームを開発し、慣性諸元を突き詰めました。慣性諸元とは、重量物の配置により決まる重量配分や慣性モーメントのことで、車両の運動性能を向上させる重要なファクター。LCはその基本となるパッケージにフロントミッドシップレイアウトを採用し、タイヤの四隅配置、前後ショートオーバーハング、補機バッテリーのラゲージルーム配置など、重量配分と慣性モーメントを最適化しました。旋回時や減速・加速時において、自然で滑らかな車両挙動を実現しています。



## クルマとの一体感を生み出す ドライビングポジション

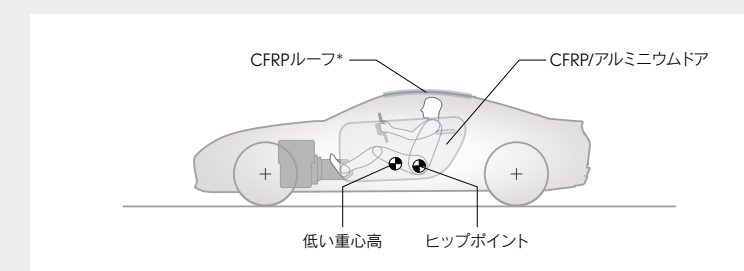
ドライビングポジションは、低配置化に加えて、車両の前後重心点とドライバーのヒップポイントの距離を近づけた「近接配置」としました。ドライバーとクルマの旋回中心がほぼ一致することで、クルマとの一体感を味わうことができます。このように慣性諸元を徹底して突き詰めたパッケージにより、減速・旋回・加速といったコーナーを走り抜けていく一連の動きにおいて、操作に対する応答性の良さと、スムーズで穏やかな姿勢変化を実現。ドライバーとクルマが一体となり、リズミカルなドライビングを楽しむことができます。



## すぐれた操縦安定性を生み出す 低い重心高

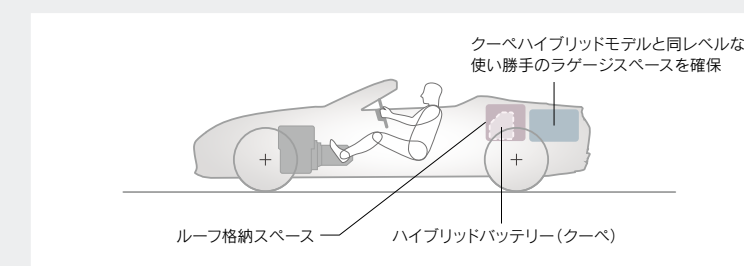
クルマは重心が低いほど旋回時に発生するロールが小さくなり、姿勢変化に無駄のないスムーズなコーナリングが可能になります。LCは低重心化を図り、フロントミッドシップレイアウトの採用に加えて、エンジンユニットの低配置によりフロントフード、カウル、ルーフそれぞれの高さを低減して車両全高をローダウン。さらに、アッパーボディに軽量化素材のCFRPやアルミニウムを使用したほか、ドライバーのヒップポイントを車両重心高よりも低い位置に設定。低重心パッケージを徹底して追求し、すぐれた操縦安定性を生み出しています。

\*CFRPルーフはLC500h "S package" / LC500h, LC500 "S package" / LC500に標準装備。



## シルエットもラゲージの使い勝手もキープした コンバーチブル専用パッケージ

クーペに対してリヤヒップポイントを前出しするとともに、ハイブリッドモデルでバッテリーを搭載しているエリアにソフトトップルーフを格納することで、クーペハイブリッドモデルと同レベルな使い勝手のラゲージスペースを確保。サイドシルエットの美しさとラゲージスペースの確保を両立させています。



# MULTI MATERIAL BODY

リニアなステアリング特性を実現する高剛性・軽量ボディ



-  CFRP (RTM / C-SMC)
-  アルミニウム
-  GFRP (G-SMC)
-  高強度鋼板
-  鋼板



-  CFRP (C-SMC)
-  アルミニウム
-  GFRP (G-SMC)
-  高強度鋼板
-  鋼板

※画像はイメージです。

## スムーズなねじりを追求した 高剛性ボディ

世界トップレベル\*1の高剛性を実現しながら、旋回時に車体がスムーズにねじれる特性を備えたボディを開発し、操舵時の軽快なボディ追従性、質感の高い乗り心地を実現したクーペ。コーナリングにおいて、ドライバーのステアリング操作にクルマが素直に応える走りを生み出すためには、4輪の接地感がステアリングにしっかりと伝わるのが重要です。そのために、ねじりを加えたフレームの変曲点を最小化し、フレーム全体のねじり特性を均一化。連続するコーナーで4輪がつねに路面をグリップすることに貢献します。このリニアなねじり特性により、ドライバーは車両挙動を予測しやすくなり、ワインディングやサーキットにおいて、先を読みながらアクセルを踏み込むことが可能となります。アクセルワークでクルマをコントロールするFRならではの走りを一層楽しむことができます。

\*1. 2017年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。



## CFRP・アルミニウム・スチールを適材適所に組み合わせせた 軽量ボディ

クーペのボディは、高剛性化のみならず、素材のマルチマテリアル化により軽量化も両立しました。アンダーボディなど変形に対する強度が求められる骨格にはスチールを使い、高剛性化。車両重心点から遠いルーフにはCFRP\*1、ドアにCFRPとアルミニウムを使用して軽量化を図り、慣性諸元を向上しています。その中でサイドドアは、インナーパネルにCFRP (C-SMC)、アウターパネルにアルミニウムを使用した世界初\*2の構造。レクサスが培ったCFRPテクノロジーを継承し、成形のしやすさを特性に持つC-SMCを採用することで、複雑形状のドアパネルへの展開を実現しました。またフロントサスペンションタワーにはアルミダイキャストを採用し、スチール素材に対して大幅な軽量化と剛性向上を両立しています。ステアリングサポートの材質に高剛性のアルミダイキャストを採用することで、すぐれた操縦安定性を確保しました。

\*1. LC500h "S package" / LC500h、LC500 "S package" / LC500に標準装備。  
\*2. 2017年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。



## クーペをベースに磨き上げた コンバーチブル専用高剛性・軽量ボディ

コンバーチブルにおいても、クーペをベースに高剛性かつ軽量の専用ボディを開発しました。剛性に関しては、まずコンバーチブル特有のボディのねじれに対する変形を解析。それをもとに、ボディ接着剤の延長、スポット溶接打点増加をはじめ、ガゼットやトーションボックス、リヤサスペンションタワーブレース、床下ブレースといった局部変形に対する最適なアイテムを追加することで、変形に偏りのないしなやかなボディを実現。すぐれた操縦安定性と素直な車両応答性を確保しました。またクーペ同様、素材のマルチマテリアル化によってボディを軽量化。特にルーフにおいては、軽さを持ち味とするソフトトップの採用と、マグネシウムやアルミニウムといった軽量金属を使用した構造部材によって軽量化を実現。さらにルーフ格納部を覆うトノカバーにもアルミニウムを採用するなど、コンバーチブル専用の部品にも積極的に軽量素材を使っています。



※装備類の詳細い設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。





# AERODYNAMIC BODY

ボディの細部にまで織り込まれた空力性能

風の流れを走行安定性に活かす

## ボディ形状

LCのダイナミックなプロポーションは、風の流れを利用して車両前後の揚力バランスを整える空力性能を追求しています。低く構えたフロントノーズからフロントピラーへ滑らかにつながる独自の造形により、空気を剥離させることなくスムーズに後方へ誘導。車体下を流れる風は、ダウンフォースを生み出すスポイラー形状により揚力を抑え、さらに、広範囲にわたりフラット化したアンダーカバー下を通り、緩やかに切り上がったバンパー後方へスムーズに導出されます。このように風の流れをコントロールすることで、空気抵抗を低減しつつ、最適なダウンフォースを得て、すぐれた走行安定性を確保しています。



エレガントなデザインと融合した

## 空力機能

高速走行時に気流が乱れやすいタイヤ周辺の空力処理を、デザインと一体化した機能美として織り込みました。ワイドスタンスを強調する縦基調のターンランプデザインと融合したサイドグリルが前面からの風をフロントホイールアーチへスムーズに流し、また、アグレッシブに張り出したリヤフェンダーに設置したロッカーサイドグリルによって、側面からの風をリヤホイールアーチへ抜ける導線で整流。この前後のサイドグリルにより、空気抵抗の低減とホイールハウス内に発生する揚力を抑制して、高速走行を安定化させます。



操縦安定性を確保する

## エアロスタビライジングフィン

デザインや空気抵抗に影響を与えることなく、操縦安定性を確保するため、ドアガラス前方にエアロスタビライジングフィンを採用しました。小さなフィンが作り出す空気の渦がボディ側面の空気の剥離を抑え、空気抵抗の低減とすぐれた車両安定性の確保を両立します。



高速時の走行を安定させる

## アクティブリヤウイング(格納式)

高速走行時のダウンフォースを高め、車両挙動を安定化。時速約80km/hでアップし、約40km/hで自動格納。マニュアル操作によるアップ・ダウンも可能です。

\*S package





# WIND CONTROL

快適にコントロールされた風の流れと空調

ルーフオープン時に顔まわりの風を抑える

## ウインドディフレクター / ウインドスクリーン

季節を問わず快適なオープン走行を楽しめるように、ルーフオープン時の風流れを徹底的に研究。車内への巻き込み風をコントロールし、快適性を確保するためのアイテムを設定しました。

### ■ウインドディフレクター

主に60km/hまでの街乗りシーンで快適性に貢献。車内への巻き込み風を後席の下方へコントロールし、乗員の顔まわりに来る風を約20%低減(60km/h走行時)します。

Convertible



### ■ウインドスクリーン

主に高速走行シーンで快適性に貢献。車内への巻き込み風を抑制し、乗員の顔まわりに来る風を約70%低減(100km/h走行時)します。また、後方視認性や風切音にも配慮したメッシュパターンを採用しています。

Convertible

※ウインドスクリーン装着時は2名乗車となります。  
※フロントシートを後方に倒しても干渉しない位置に設置しています。  
※ウインドスクリーンを装着したままでもルーフは開閉可能です。



先進の空調システムでもてなす

## レクサス クライメイト コンシェルジュ

オートエアコンと連動して、シートヒーター、シートベンチレーション、ステアリングヒーター、そしてLC500 Convertibleではネックヒーター\*も合わせて緻密に自動制御し、一人ひとりに最適な心地良さを提供します。また、シートの暖めすぎや冷やしすぎといった過度の動きを抑え、快適さを維持しながら省燃費を実現。あらかじめ好みの状態に設定しておくことで、一切の操作を行うことなく、つねに快適な状態を保ちます。

また、LC500 Convertibleには、ルーフの開閉に応じた空調制御\*を採用。ルーフの開閉を判定し、状態に応じてエアコン制御を自動的に切り替え。日射、外気温、車速等に応じて冷房・暖房の強さや風量を自動調整します。

\*「ネックヒーター」「ルーフの開閉に応じた空調制御」はLC500 Convertibleに標準装備。なお、レクサス クライメイト コンシェルジュは全車標準装備となります。



— 標準装備 — ティーラーオプション

※装備類の詳細な設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



# COCKPIT

ドライバーとクルマを一体化する高機能コックピット

手にフィットし、正確な操作を可能にする  
**ステアリングホイール**

ドライバーの意志をクルマに伝えるステアリングホイールは、人の感性を重視し、走行性能開発を担当するTAKUMIドライバーが走り込みを重ねて開発しました。操舵角が掴みやすいステアリング傾角、握る位置に合わせて最適化したグリップ形状を造り込み、手のひらのフィット感にも着目。握る際にできる手のひらの窪みとホイール形状がフィットする、心地良いグリップ感を感じていただけます。また、マグネシウム素材を採用したバドルシフトは、ステアリングを握る手を持ち替えることなくシフトチェンジが可能な形状に設計しています。



情報を洗練されたスタイルで提供する  
**TFT液晶式メーター**

分かりやすさと美しさを兼ね備えたモーショングラフィックスによる、先進のインターフェース。情報の優先度に沿って、限られた表示エリア内で重要な情報を瞬時に認識できる多様な機能を搭載しています。例えば、バドルシフト操作時のシフトポジション拡大表示機能、選択したドライブモードごとにメーター表示を切り替える機能、メーターリングが瞬時にスライドして詳細な情報を表示するマルチインフォメーションディスプレイ。その時々に応じた必要な情報を最適なデザインで提供します。また LC500 Convertible では、光の反射を抑えるARコート液晶に追加。ルーフオープン時にもすぐれた視認性を確保しています。



Sport S+モード表示



リングスライド時 (Sport Sモード表示)

※写真はLC500。

ドライビングを支える性能を追求した  
**フロントシート**

ドライバーのパフォーマンスを引き出すためにシートに求めた性能。それは、高い旋回Gに耐えるシート剛性、リラックスした状態でドライビングポジションがびたりと決まる、すぐれたホールド性と快適な座り心地です。その実現のために、骨盤がしっかりと収まり、着座圧力を最適に分散した凹形状のシートクッションを開発しました。アルカンターラ®/セミアニリン本革スポーツシート\*1は、ホールド性を高めた専用サイドサポート、および表皮一体発泡工法によるすぐれたフィット感のクッションによって、サーキット走行の高Gコーナリングでより安定した運転姿勢を確保します。またセミアニリン本革シート\*2は、サイドパーツにメインパーツを被せたレイヤー構造を採用し、先進的な造形美を表現しています。さらにLC500 Convertible専用のセミアニリン本革シート\*3には、着座時に体が沈み込むたわみ代を拡大することでクッション性に余裕を持たせた深吊り構造を採用。路面から伝わる振動を軽減し、快適な乗心地を実現しています。

\*1. LC500h "S package" / LC500h、LC500 "S package" / LC500に標準装備。  
\*2. LC500h "L package"、LC500 "L package"に標準装備。  
\*3. LC500 Convertibleに標準装備。



コンバーチブル専用セミアニリン本革シート

※写真はLC500 Convertible。

# CHASSIS

鋭く優雅な走りを生み出すシャシー性能



## リニアなステアリングフィールを追求した マルチリンクサスペンション

ドライバーの操作や路面からの入力に対し、より微細に動きを制御できるフロントダブルボールジョイント式マルチリンクサスペンションを採用。各アームの配置を最適化することで、ステアリングの切り始めから手応えのある、リニアなステアリングフィールを実現しました。また、旋回時の横力に対する高い剛性を確保し、微小な操舵入力からすぐれた応答性を発揮します。リヤサスペンションは、アームの最適配置とフリクションの低減により、高いスタビリティと上質な乗り心地を生み出します。アブソーバーでは、減衰力特性の幅を拡大し、快適な乗り心地と高い操縦安定性能を両立しました。また、フロント・リヤともに各部品の材質や構造などを徹底して検証。パネ下重量を軽くすることで、しなやかなサスペンションの動きを実現し、タイヤの接地感を向上させています。



フロントサスペンション

リヤサスペンション

## 意図通りの制動力を追求 ブレーキシステム

フロント対向6ポッドアルミノンブロックキャリパー、リヤ対向4ポッドアルミノンブロックキャリパーに高摩擦ブレーキパッド\*を組み合わせ、高い剛性と耐フェード性能を確保しました。さらに、マスターシリンダーサイズやペダルの配置・踏面形状などの最適化により、高い応答性とコントロールのしやすさを実現しています。ワインディング走行などにおいても安定した効きが得られ、ドライバーの意図する制動力を正確に発揮し、意図通りの速度調整に貢献します。ブレーキを踏み込んでいった際には効き込み感も得られるため、ドライバーに絶大な安心感を提供します。また、フロントには大径2ピースディスクローターを採用し、パネ下重量の低減に寄与しながら、熱変形を抑えて安定した効きを確保しています。

\*高摩擦ブレーキパッドはLC500h "S package" / LC500h, LC500 "S package" / LC500に標準装備。  
※ブレーキパッドについては、車速、制動力や車向を取り巻く環境(気温、湿度等)によってはブレーキノイズが発生することがあります。



## ドライバーの意志で走りを選択できる ドライブモードセレクト

モードスイッチを切り替えることにより、走行シーンやドライバーの気分に合わせてドライビングを楽しむことができます。

- **Sport S+** サーキットなどスポーツ走行に対応するモード  
サーキット走行などにおけるアグレッシブな運転操作に合わせ、ステアリングフィールをよりスポーティに切り替え、アクセルレスポンスや加速性能を最大化するギヤ段をつねに選択。
- **Sport S** アクティブな走行や、高速走行に適したモード  
アップダウンやコーナー、高速道路など応答性・パワーを必要とするシーンで高回転のギヤ段を選択し、アクセルレスポンスや加速性能を向上。
- **Normal** 市街地走行に適したモード  
燃費と走行性能のバランスを確保しつつ、ワインディングロードなどでは最適なギヤ段選択により楽しい走りを提供。
- **Comfort** 乗り心地を優先したモード  
ゆったり走りたい時などに適した、しなやかな乗り心地を確保。
- **Eco** 環境に配慮したモード  
種やかなスロットル特性でドライバーの軽いアクセル操作をアシスト。エアコンの稼働も制御し、燃費の向上に貢献。
- **Custom** 嗜好に合わせて設定できるモード  
パワートレイン、シャシー、エアコンの各モードの組み合わせを自由に選択可能。



# CORNERING DYNAMICS

卓越した高速コーナリング性能のためのテクノロジー



走りの楽しさを高める車両統合制御

## LDH(レクサス・ダイナミック・ハンドリングシステム)

LDHは、安全とクルマを操る楽しさを両立するために車両を統合制御するVDIMコンセプトのもと、ギヤ比可変ステアリング[VGRS]、電動パワーステアリング[EPS]、後輪の切れ角を制御するDRSを統合制御するシステムです。ドライバーの操作に対し理想的な車両挙動を実現すべく、車速やステアリング操作などに基づき4輪のタイヤ切れ角を最適に制御。高速走行時の高い車両安定性、山岳路など中速走行時での軽快なステアリングレスポンスを実現します。

LCのLDHは、トルセン®LSDを組み合わせ、旋回中の加速性能を向上。さらに、ブレーキ制御と協調したアクティブステアリング制御により、ドライバーが制御されていることを感じることなく、すぐれた旋回加速性、ライントレース性、車両コントロール性を確保します。

限界領域まで思いのままの走りを実現し、クルマを操る楽しさと安定した車両挙動を高次元で両立します。

\*S package\*

ワインディング走行などでドライバーを支援する

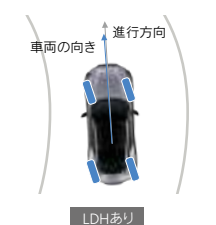
## アクティブコーナリングアシスト[ACA]

ワインディング走行等のシチュエーションで、思い描いたラインを走行できるようにサポートします。コーナリング中、アクセルを踏み込んだときに発生しやすい車両のアンダーステアを抑制し、すぐれた旋回性能を確保。高い車両安定性を実現します。

\*L package\* LC500h LC500\* Convertible\*

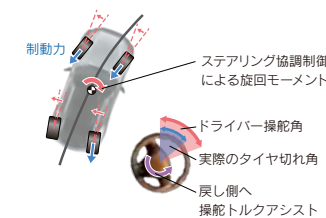
\*トルセン®LSDを選択した場合、アクティブコーナリングアシスト[ACA]は装着されません。

## LDH

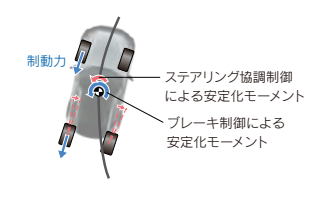


**高速走行時の制御イメージ**  
一般的に車速が増すと車両は内側を向く傾向がありますが、LDH装着車は車両の向きを進行方向に近づけることで、高速旋回時での思い通りの車両応答性に貢献。

## アクティブステアリング制御



**アンダーステア時**  
アクティブステアリング制御を付加することで、旋回方向のモーメントを増加。さらにEPSによって前輪の切り戻し方向に操舵トルクをアシストし、適度な切り込み操舵を抑制。



**オーバーステア時**  
アクティブステアリング制御を付加することで、ブレーキのみの安定化制御に対し過度な減速感がなく、かつ操舵に対する違和感のない車両安定性を確保。

コーナリング時の加速に貢献する

## トルセン®LSD

駆動輪であるリヤタイヤのトラクション性能を確保し、コーナーの立ち上がりなどでよりダイナミックな加速を発揮。減速時にもスムーズで安定感のある挙動を確保します。

\*S package\* LC500\*1 Convertible\*1\*2

\*1. トルセン®LSDを選択した場合、アクティブコーナリングアシスト[ACA]は装着されません。  
\*2. トルセン®LSDとフロント245/45RF20+リヤ275/40RF20ランフラットタイヤ&ノイズリダクションアルミホイール(切削光輝)は同時装着できません。

■ 標準装備 □ メーカーオプション

※装備類の詳細な設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

# MULTI STAGE HYBRID

ダイレクトな走りが際立つ、マルチステージハイブリッドシステム

力強い加速と低燃費を両立した

## V6 3.5 ℓ エンジン

LC500hには、伸びのある加速フィーリングを磨き上げた自然吸気V6エンジンを搭載しました。動弁系パーツおよびピストンなどの往復運動系パーツの軽量化により、最高出力回転数6,600r.p.m.を達成。さらに、吸排気バルブの開閉タイミングを最適に制御するDual VVT-iや、筒内直噴と吸気ポート噴射の2つのインジェクターを持ち、高い燃焼効率を可能にするD-4Sを採用。全域にわたり高トルクを発揮し、アグレッシブなスポーツ走行を楽しむことができます。



## LC500h

Fuel Consumption  
**14.4km/ℓ**  
(WLTC MODE)

11.4km/ℓ (市街地モード)  
14.6km/ℓ (郊外モード)  
16.0km/ℓ (高速道路モード)

System Power\*  
Maximum Power: 264kW (359PS)

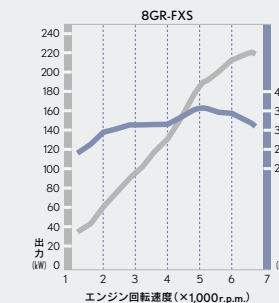
### V6 3.5 ℓ (8GR-FXS)

Displacement: 3,456 ℓ  
Maximum Power [NET]: 220kW (299PS) / 6,600r.p.m.  
Maximum Torque [NET]: 356N·m (36.3kgf·m) / 5,100r.p.m.

### Motor (2NM)

Maximum Power: 132kW (180PS)  
Maximum Torque: 300N·m (30.6kgf·m)

Fuel Consumption  
**15.6km/ℓ**  
(JC08 MODE)



\*エンジンとバッテリーにより、ハイブリッドシステムとして発揮できる出力(社内算定値)。

※ 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。  
※ WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

世界初\*

## マルチステージハイブリッドシステム

V6エンジンと2基のモーターから構成されるレクサス・ハイブリッド・システムに変速機構を直列に配置したマルチステージハイブリッドシステム。ワイドレンジのエンジン使用領域を活かして、発進加速時はもとより、あらゆる車速域からのアクセル操作にもダイレクトかつ応答性の良い駆動力を発揮します。特に低開度から中開度領域では、ドライバーの加速要求をより忠実に実現できるようにモーターからも存分にトルクをアシスト。ひとたびアクセルを踏み込めば、ドライバーの意図に即応したダイナミックな加速を生み出します。また高速走行時は、エンジン回転数を低く抑え、低燃費で静かな走りを可能にしました。

\*2017年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。

加速にリズムを生み出す

## 10段変速制御

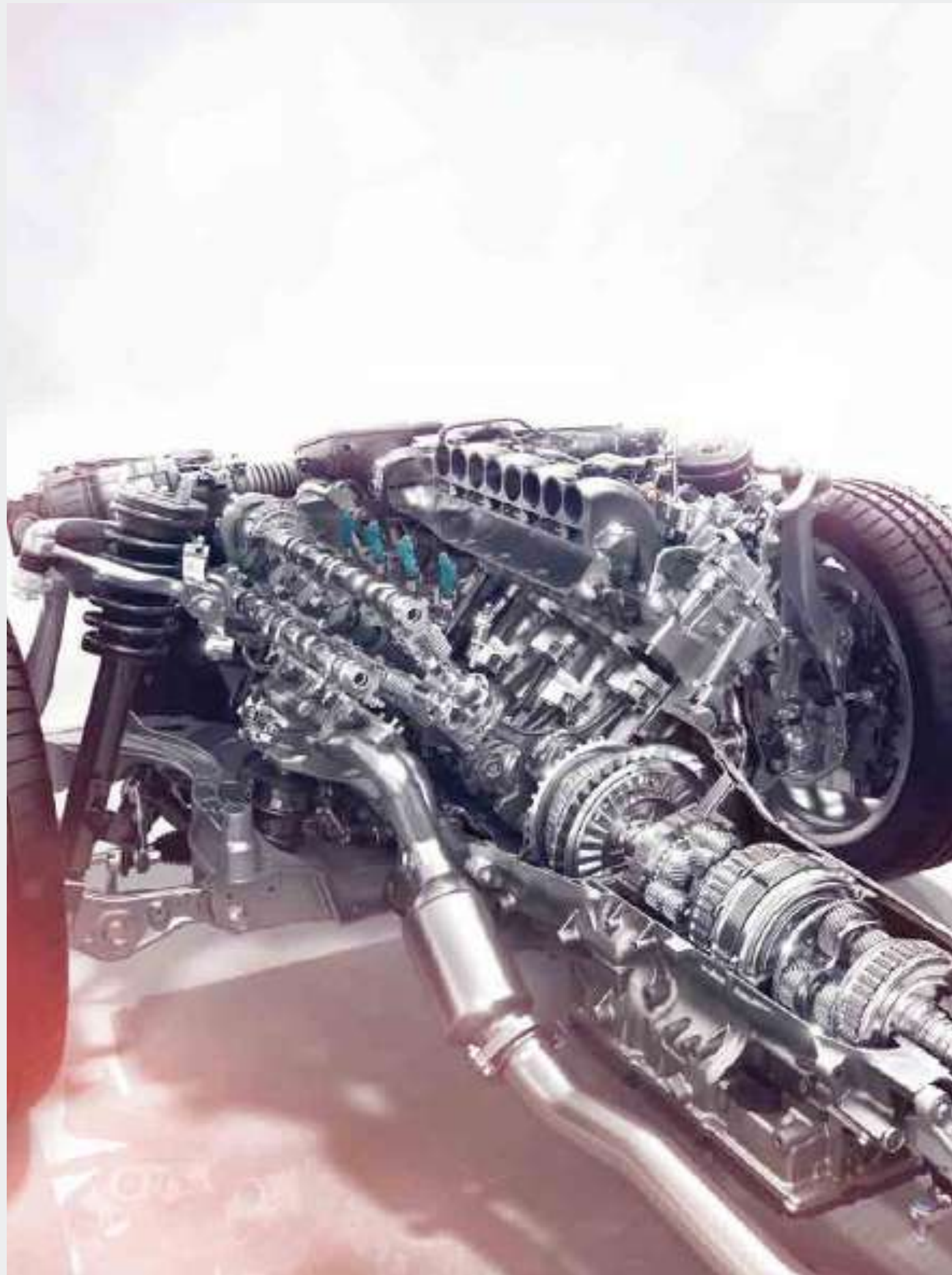
ワイドレンジで使用できるようになったシステムを10段ギヤ比に従って、車速に対しリニアに上昇する制御を採用。10速ATと同様の走行フィーリングを実現しました。適切なタイミングで変速することにより、走りにもリズムを生み出します。

アグレッシブな走りを引き出す

## DMI制御

DMI制御はドライバーの運転意図を読み取り、最適なギヤ段を選択する先進のシフト制御です。ワインディング走行では、ギヤ段をロー側へ変速、あるいはブレーキング時に最大2速まで積極的にダウンシフト。コーナーの立ち上がりで、より鋭くスムーズな加速を実現します。また、アグレッシブなスポーツ走行では、バッテリーからの出力アシストを行い、トルク感溢れる走りを引き出します。

※2速までのダウンシフトはドライブモードSport S+またはSport S時。



# V8 ENGINE & 10AT

走りのリズムを創る10速ATと官能のエンジンサウンド

伸び感とレスポンスが際立つ

## V8 5.0ℓ エンジン

どこまでも加速していくような気持ちの良い伸び感。自然吸気ならではのレスポンス。LC500に搭載したエンジンユニットは、チタン製吸排気バルブや鍛造クランクシャフトなどの軽量化により、トップエンドまで気持ち良く伸び続けるトルク感とレスポンスを際立たせました。特に日常生活時の走行シーンにおいて、LCの走りのポテンシャルを体感できるようチューニングしています。また、吸気系のデュアルインテーク化による吸気圧損の低減と、排気切替バルブによる背圧の低減により、エンジン性能を向上しています。



## LC500

Fuel Consumption (クーペ)

**8.4km/ℓ**  
(WLTC MODE)

5.0km/ℓ (市街地モード)  
8.9km/ℓ (郊外モード)  
11.2km/ℓ (高速道路モード)

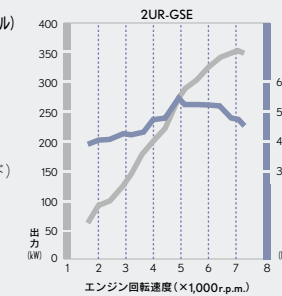
V8 5.0ℓ (2UR-GSE)

Displacement: 4968ℓ  
Maximum Power [NET]: 351kW (477PS) /7100r.p.m.  
Maximum Torque [NET]: 540N·m (55.1kgf·m) /4,800r.p.m.

Fuel Consumption (コンパチブル)

**8.0km/ℓ**  
(WLTC MODE)

4.7km/ℓ (市街地モード)  
8.5km/ℓ (郊外モード)  
10.9km/ℓ (高速道路モード)



※ 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。  
※ WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

切れの良い変速で走りのリズムを生み出す

## Direct Shift-10AT

アクセル操作に即応するダイレクト感とスムーズな発進を両立するトルクコンバーター式ATを採用。発進時を除くほぼ全域でロックアップを作動させ、MT車のようなダイレクトな動力伝達を実現しています。10速化によるクロスステップと世界最速レベル\*の変速が作り出す走りのリズムに加えて、ドライバー意図を読み取って最適なギヤ段を選択する変速制御により、Dレンジで思いのままの気持ち良い走りを楽しむことができます。また、10速のハイギヤ化によりエンジン回転数を低く抑え、低燃費で静かな高速クルージングを実現しています。

\*2017年3月時点。トヨタ自動車(株)調べ。

走りと同調した響きを奏でる

## エンジンサウンド

発進時や低速走行からの加速で、力強い押し出し感を後方から響かせるエキゾーストシステムは、排気バルブの開閉により流路切り替えを行い、排気音色と音圧をコントロール。バルブオープン時は排気をテールパイプへ流し、迫力のサウンドを奏で、バルブクローズ時は排気をマフラーで消音し、こもり音のない静粛性を実現します。加速時のエンジンサウンドは、雑味のある低周波を抑えると同時に、躍動感を感じさせる3つの高周波音のハーモニーを響かせます。これによってエンジン回転数の変化とサウンドが渾然一体となり、走りと同調した高揚感溢れるサウンドを提供します。

# SAFETY

## 統合安全コンセプト

安全の第一歩となるメンテナンスから、事故低減に寄与する予防安全、事故が起きた際の被害を軽減する衝突安全、そして事故後の迅速で的確な救護支援まで。「統合安全コンセプト」は、レクサスがめざす安全に対する考え方であり、車両に搭載されるさまざまな安全システムを独立して機能させるのではなく、連携を図り、高度な安全性を追求していくというものです。LCはキャビン骨格に高強度の部材を採用するとともに、衝突エネルギーを効果的に吸収する構造により、すぐれた衝突安全性を実現しました。また、予防安全パッケージ「Lexus Safety System+」を搭載。レクサスの複数の予防安全機能を組み合わせ、多面的な安全運転支援を可能にしています。





# Lexus Safety System +

レクサスの予防安全パッケージ

## レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付)



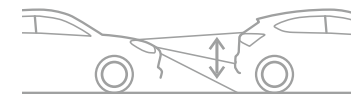
ミリ波レーダーを使用し、設定した車間距離に合わせて速度を調整することで一定の車間距離を保ちながら追従走行。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を軽減します。

## プリクラッシュセーフティ (歩行者[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



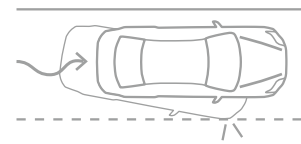
ミリ波レーダーと単眼カメラを用いて前方の車両や歩行者を検知。警報ブザー、プリクラッシュブレーキアシスト、プリクラッシュブレーキで衝突回避および衝突被害軽減を支援。

## オートマチックハイビーム[AHB]



単眼カメラによって対向車のヘッドランプ、または先行車のテールランプを検知し、ハイビームとロービームを自動で切り替えることで、他の車両のドライバーの眩惑を低減するとともに、夜間の前方視界確保を支援。

## レーンキーピングアシスト[LKA]



高速道路や自動車専用道路等の運転時に道路の白線(黄線)を単眼カメラで認識し、電動パワーステアリングを制御することで、車線内走行がしやすいようにドライバーのステアリング操作を支援。

人・クルマ・交通環境の「三位一体の取り組み」とともに、実際の事故から学び、改善を繰り返す「実安全の追求」の推進から生まれた予防安全システムが「Lexus Safety System+」です。

2種類のセンサー(ミリ波レーダーと単眼カメラ)による高い認識性能と信頼性、事故低減効果の高い予防安全装備のパッケージ化、そして、世界トップレベルの歩行者検知機能付衝突回避支援を実現しながら、これまで取り組んできた安全システムの連携を進化させました。

この革新的な予防安全システムにより、レクサスは、皆さまに高い安心感をご提供します。

# ADVANCED SAFETY [Lexus Safety System +]

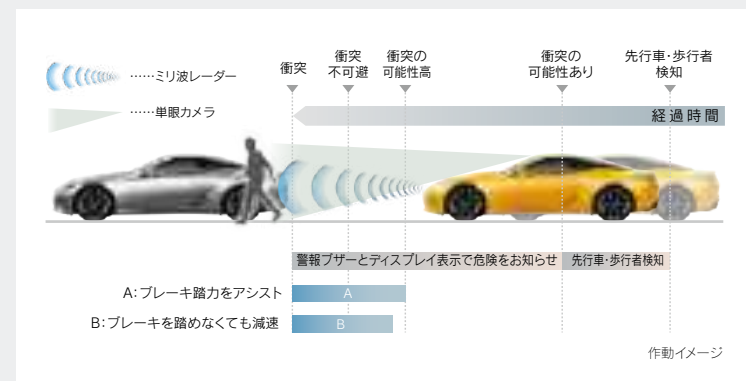
## ドライバーに安心感をもたらす、予防安全システムをパッケージ

車両や歩行者との衝突回避に寄与する

### プリクラッシュセーフティ

(歩行者[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)

進路上の車両や歩行者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出し、衝突する可能性が高いと判断した場合に警報やブレーキの制御により衝突回避、あるいは衝突被害の軽減を支援します。万が一、車両や歩行者と衝突しそうな場面に遭遇した場合には、警報の後、ドライバーがブレーキを踏むと、プリクラッシュブレーキアシストがブレーキ力をアシストし、ドライバーの回避行動をサポートします。また、仮にドライバーがブレーキを踏めなかった場合でも、プリクラッシュブレーキが作動します。例えば停止車両に対し自車の速度が約40km/hの場合は、約40km/h減速し、衝突回避または衝突被害軽減を支援。また、例えば歩行者との速度差が約30km/hの場合には、約30km/h減速し、衝突回避または衝突被害軽減を支援します。



※プリクラッシュブレーキは、対車両の場合は自車速度約10km/h以上、対歩行者の場合は自車速度約10km/h～80km/hで作動します。また、本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。数値は社内測定値。



### ⚠️ Lexus Safety System + を安全にお使いいただく上での留意事項説明

Lexus Safety System + は予防安全パッケージです。ご契約に際し、Lexus Safety System + およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

- 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
- 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。



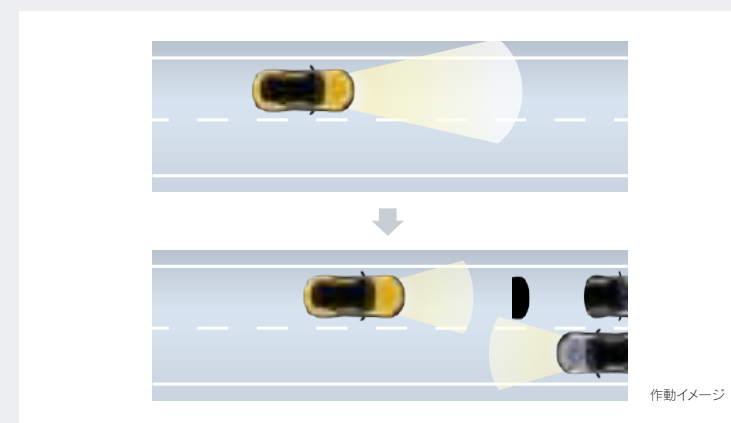
LCは「セーフティ・サポートカー」です。

セーフティ・サポートカー(サポカー)は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。自動(被害軽減)ブレーキ[対歩行者・対車両]の安全運転を支援する装置を搭載し、ドライバーの安全をサポートします。  
■ Lexus Safety System +

ロー・ハイビームを自動で切り替える

### オートマチックハイビーム[AHB]

夜間走行時に、周囲の明かりの状況によりハイビームで走行可能と判断した場合、ロービームをハイビームに自動的に切り替え、前方視界確保をアシスト。先行車や対向車などを検出するとハイビームからロービームへ切り替え、ドライバーの切り替え忘れを防ぐとともに手動操作の煩わしさを軽減。スイッチ操作でオフにすることもできます。

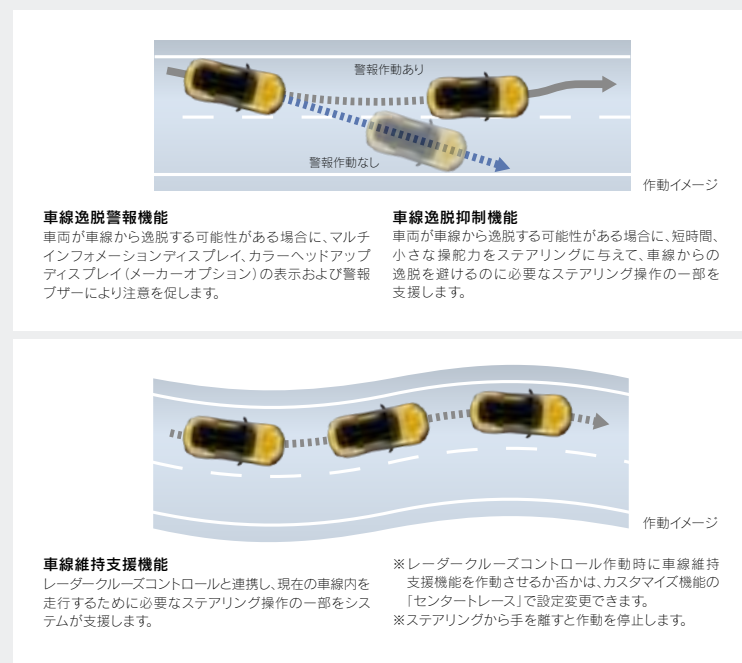


※ロー・ハイビームの切り替え自動制御には状況により限界があります。運転時はつねに周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心がけてください。

車線キープをサポートする

### レーンキーピングアシスト[LKA]

高速道路や自動車専用道路を走行中に、車線から逸脱する可能性を警告したり、車線からの逸脱を避けるためのステアリング操作を支援します。また、レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)の作動中は、車線維持に必要なステアリング操作支援も行います。



※ステアリングをしっかり握っていない状態での運転が続くと、一部の機能は一時的に解除されます。車線維持支援機能以外は50km/h未満で解除されます。  
※カラーヘッドアップディスプレイは全車にメーカーオプション。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。また、レーンキーピングアシスト[LKA]は車線内自動走行を実現したものではありません。必ずドライバーご自身でステアリング操作を行ってください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

※安全装置の各機能の作動には、速度や対象物等の条件があります。また、各機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候等により作動しない場合があります。詳しくは、取扱説明書、またはlexus.jpをご覧ください。レクサス販売店におたずねください。  
※安全装置はドライバーの安全運転を支援するためのものです。機能を過信せず、安全運転を心がけてください。

車間距離を保ちながら追従走行する

### レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、設定した車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。



※車間距離制御には状況により限界があります。装置を過信せず、安全運転をお願いします。  
※本機能はドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

# OTHER SAFETY

さまざまなシーンで安心感を高める数々のサポート

## 車両後側の安全性に寄与する ブラインドスポットモニター [BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約60m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケーターが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケーターが点滅し、より注意を喚起します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。  
※ブラインドスポットモニター [BSM] およびリヤクロストラフィックアラート [RCTA] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



## 駐車時の安全を多角的に支援する リヤクロストラフィックアラート [RCTA]

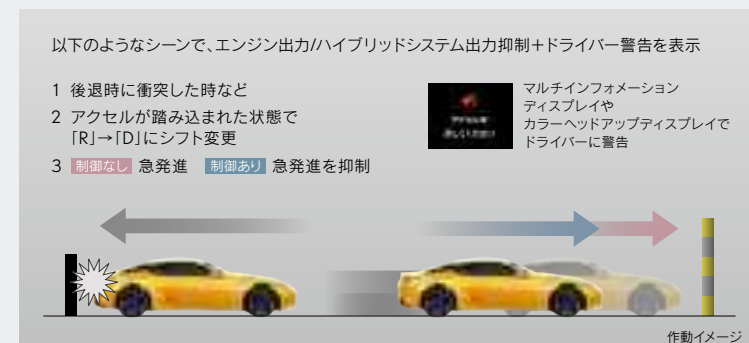
駐車場から後退する際に、左右後方から接近してくる車両をブラインドスポットモニター [BSM] のレーダーにより検知。10.3インチワイドディスプレイへの表示、ドアミラー内のインジケーター点滅、およびブザーでドライバーに注意を喚起します。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。  
※リヤクロストラフィックアラート [RCTA] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



## 急な発進や加速の防止をサポート ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促すとともに、エンジン出力/ハイブリッドシステム出力を抑えます。



## ロールオーバー時にボディへの荷重の分散に寄与する アクティブロールバー

横転時にボディの一部として荷重を受けるアクティブロールバー。通常時は後席後方のパツケージトレイ下に格納し、フラットなデザインを実現。万一の横転の際には、車両上方へ展開し、ボディへの荷重の分散に寄与します。



## 歩行者との衝突にそなえる 4点式ポップアップフード

歩行者との万一の衝突時、瞬時にフードを持ち上げて衝撃吸収スペースを確保。歩行者の頭部への衝撃緩和に寄与します。

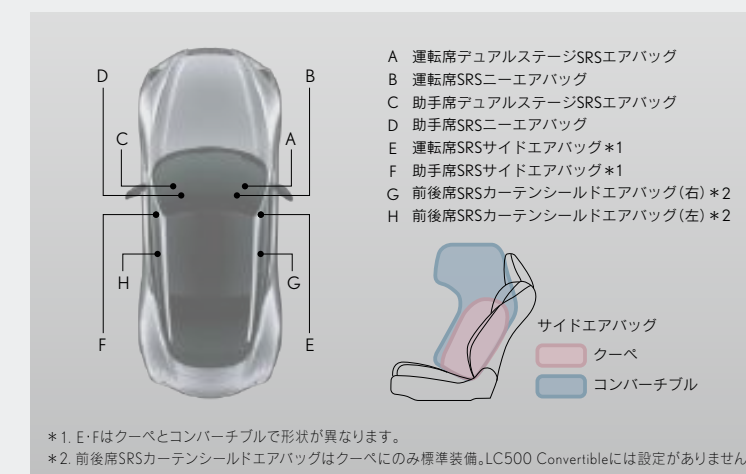
※衝突の条件によっては作動しない場合があります。ポップアップフードが作動した場合には、バンパーやフロントフード等の損傷有無にかかわらず、ポップアップアクチュエーター等の交換・修理が必要となります。なお、字光式ナンバープレートおよびフロントナンバーフレームは装着できません。詳しくはレクサス販売店におたずねください。



## 万が一のときの安全性に寄与する SRSエアバッグシステム

カーテンシールドエアバッグの設定ができないコンバーチブルでは、サイドエアバッグの保護エリアを頭部まで拡大しています。

※SRSエアバッグシステムは衝突時の条件によっては作動しない場合があります。SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置ですので必ずシートベルトをご着用ください。



## 障害物との接近を知らせる クリアランスソナー & バックソナー

超音波センサーを利用して、車両前方や車両後方の障害物を検知。障害物との距離と接近部位の位置をマルチインフォメーションディスプレイ、およびカラーヘッドアップディスプレイ (メーカーオプション) に表示し、同時に音声とブザーでドライバーに注意を促します。

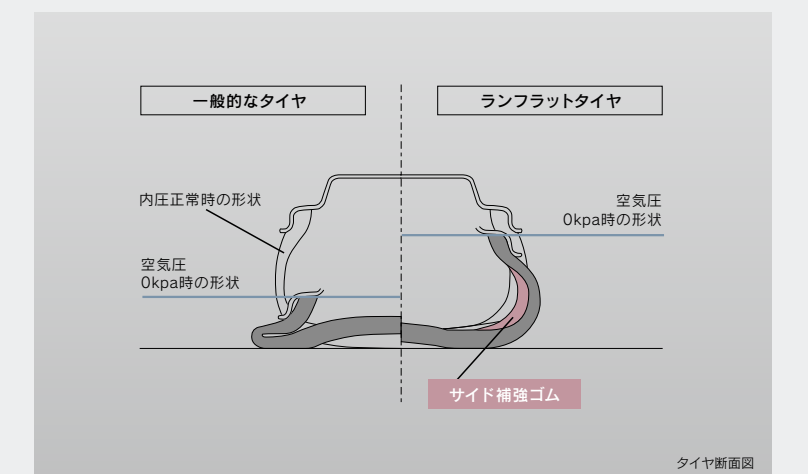
※ソナーの感知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。※カラーヘッドアップディスプレイは全車にメーカーオプション。



## パンク時にも一時的な走行が可能な ランフラットタイヤ

万一、タイヤがパンクし、空気圧がゼロの場合でも、時速80km/h以下で最長160kmまでの走行が可能です。

※気候や走行状況などによっては、80km/hまで速度をせせない場合があります。走行可能距離は条件によって異なります。なお、パンク走行後の再使用はできません。





## COMFORT

人を中心にした空間のあり方を考え抜く。  
レクサスのインテリアにおける基本となっているのは、  
人の気持ちを一歩先取りするような  
技術や配置が織り込まれた空間デザインです。  
この美意識は、見るもの、聞こえるもの、触れるもの、  
そのすべてに息づいています。

### ドライビングを心ゆくまで堪能する空間

先進の機能による快適なナビゲーションや、  
圧倒的なクオリティで心にまで響くサウンド。  
ドライビングのために高められた室内空間が、  
アクセルを踏むひとときを特別な体験にします。



# NAVIGATION SYSTEM

ドライブをサポートする先進のナビゲーションシステム

SmartDeviceLink™、Apple CarPlay や Android Auto™に対応した  
オーディオ & ビジュアル機能


お使いのiPhoneやAndroid™スマートフォンを10.3インチワイドディスプレイに連携することで画面操作や音声操作が可能に。音楽再生やハンズフリー通話、メッセージの送受信など、お気に入りのアプリケーションを車内でもスムーズにお使いいただけます。



©SmartDeviceLink™に対応\*1 ©Apple CarPlay / Android Auto™に対応\*2 ©地上デジタルTVチューナーを標準装備 ©フロントコンソールボックス内のUSB(2個)/AUX(音声)入力端子に接続して、携帯音楽プレーヤーやUSBメモリー(MP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/ALAC/OGG Vorbis)を再生 ©Bluetooth®AVプロファイル対応の携帯音楽プレーヤーをワイヤレス再生 ©microSDカードスロット部に音楽ファイル用のmicroSDカード(SD、SDHC)を挿入してMP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/ALAC/OGG Vorbisを再生 ©microSDカードスロットに挿入されたmicroSDカード(SD、SDHC)にCDから音楽を録音して再生できるサウンドライブラリ機能を搭載 ©CD、CD-R/RW(MP3/WMA/AAC)、DVD、Blu-rayディスクを再生 ©Bluetooth®対応の携帯電話によるハンズフリー通話

\*1.ご利用にはスマートフォンに専用アプリ[Lexus SmartDeviceLink]のインストールが必要です。初回利用時にはスマートフォンと車載機のペアリングなどの初期設定が必要となります。ご利用のアプリケーションによっては、USBケーブルが別途必要となります。詳細はWEBサイトをご確認ください。  
\*2.ご利用にはUSBケーブルが別途必要です。詳しくはレクサス販売店におたずねください。  
※Apple CarPlay/Android Auto™は、機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。詳細はWEBサイトをご確認ください。  
※走行中は安全のため一部操作できない機能があります。  
※TV放送は安全のため走行中は画像が消え、音声のみとなります。外部メディアの映像は、録画機器の種類や使用するSDカードによって再生できない場合があります。  
※サウンドライブラリは、車内で録音した音楽ファイルを車内でのみお楽しみいただく機能です。一部のクルマで録音した音楽ファイルは再生できません。

センターの最新ナビゲーションと車載ナビゲーションを融合させた  
ハイブリッドナビ

G-LinkセンターにてVICSによる最新の道路交通情報に加え、ユーザーの走行情報から生成した独自のプローブコミュニケーション交通情報を基に、道路状況を予測し、より短時間で到着する最適なルートを手載機に配信します。ルート案内中は、ナビゲーション画面にはつねにG-Linkセンターの最新地図を表示します。また、地下駐車場など通信環境の悪いエリアでは、手載機でルート探索を行うハイブリッドナビゲーションシステムです。 

**拡張ルート** 5ルート(推奨、有料道路優先、一般道路優先、距離優先、別ルート)のルート探索パターンに加え、さまざまなシーンに応じたルートを提供します。ルートパターンは、随時、追加配信を予定しています。

**その他のナビゲーション機能**  
**エージェント(音声対話サービス)** ステアリングのトークスイッチを押して発話することにより、音声対話で簡単に目的地設定やエアコン、オーディオ、電話操作を行います。

**目的地のWeb検索機能** G-Linkのネットワークを用いて、センターの豊富なデータベースから目的地の検索を行います。入力された文字から候補の目的地が提示されるので、より少ない入力操作で目的地設定ができます。また、複数ワード検索[例]表参道 カフェへの対応やあいまいな入力に対するの推定候補の表示など、自由度の高い検索ができます。

※ハイブリッドナビは、G-Linkご契約の上で、マップオンデマンド(93-94ページ)ご利用期間中の場合に限り、ご利用いただけます。  
※G-Linkセンターの最新地図はナビゲーションシステムに保存されません。





# SOUND SYSTEM

音の原点から磨き上げたサウンドクオリティ

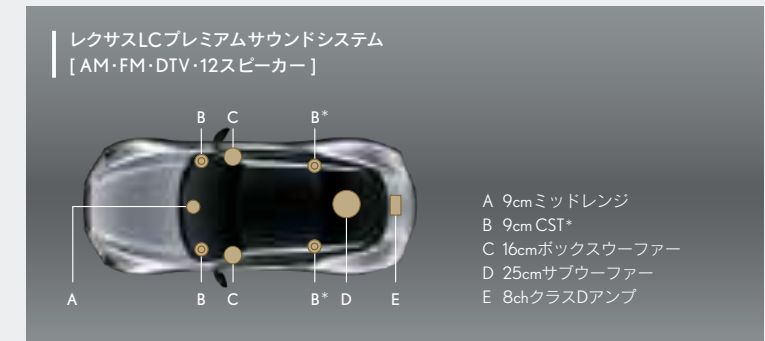
すっきりとした音の広がりを生み出す

## レクサスLCプレミアムサウンドシステム

「目の前のステージに広がる、魅惑のボーカル、躍動するリズム」をコンセプトに、圧縮された音源も正確に再現する12スピーカーシステム。ツイーターとミッドレンジの点音源化を追求した9cm CSTスピーカーは、再生音域をウーファー帯域の一部へも拡大し、ボーカル帯域のほぼすべてを再生。不要な振動を抑制する16cmボックスウーファーと併せ、アーティストの姿を鮮やかに再生し、音楽の躍動を余すことなく再現します。

LC500 Convertibleでは、より広がり感と包まれ感のある立体的な音場を創出できるように、CSTスピーカーの位置を最適化。さらに、ルーフオープン時は開放的な走りや調和した心地良く楽しめる音場、ルーフクローズ時はゆったりと音に没頭できる音場制御を実施。走行シーンに合わせた楽しみ方を提供します。

また、本アルミの質感と重厚な操作感を併せ持つオーディオダイヤルを備え、見ること触れることまで含めた豊かなサウンドを体感できます。



\*LC500 Convertibleでは後席に設置となります。

すぐれた静粛性により会話がしやすい

## 防音・遮音対策 / アクティブノイズコントロール

コンバーチブルでの静粛性を左右するリヤのルーフ格納部からのノイズ。これを低減するため、ホイールハウスで使われるフェンダーライナー材をルーフ格納部のトリム全面に採用し、吸音材として活用しました。また、エンジンこもり音を抑えるアクティブノイズコントロールをクーペ/コンバーチブルともに設定。特にコンバーチブルではヘッドレストにマイクを搭載してルーフオープン時のこもり音も低減するなど、快適な室内空間を確保します。

リスニングルームの臨場感を響かせる

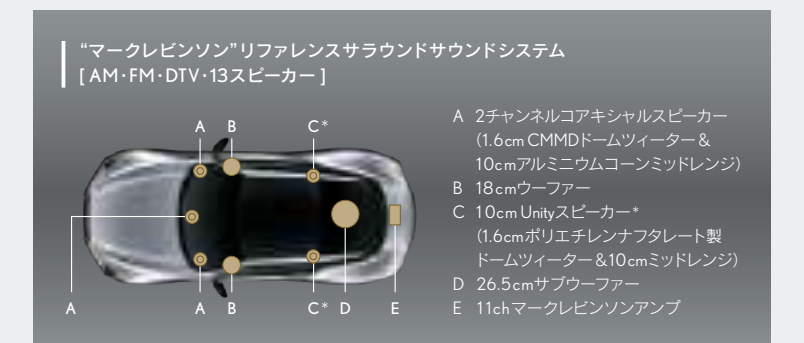
## “マークレビンソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム

ハイエンドオーディオというジャンルを確立し、40年以上にわたり君臨し続けているマークレビンソン。そのオーディオを搭載するただ一つのプレミアムカーブランドがレクサスです。LCは、素材から開発した新世代13スピーカーによる7.1chサラウンドシステムを搭載。フロントツイーターにはセラミックコートを施した超軽量アルミ振動板CMMDを採用し、透明感溢れる高音域を再生。18cmドアウーファーとリヤシート中央の26.5cmサブウーファーとともに高い解像度・清濁度と力強さを実現します。後席サイドの10cm Unityスピーカー\*には、剛性が高く、信号の入力から再生までの応答速度にすぐれたツイーターとミッドレンジを配置。システム全体で楽器一つひとつの位置や奥行きを再生する正確なサウンドステージを実現し、豊かなダイナミクスを持つ音楽の感動を伝えます。また、圧縮音源復元テクノロジー、クラリファイ™により、音楽ファイルの圧縮時に失われた低音・高音の補完のみならず、圧縮時に生じた歪みなども除去し、自然なボーカルの質感やステレオ感までも復元します。

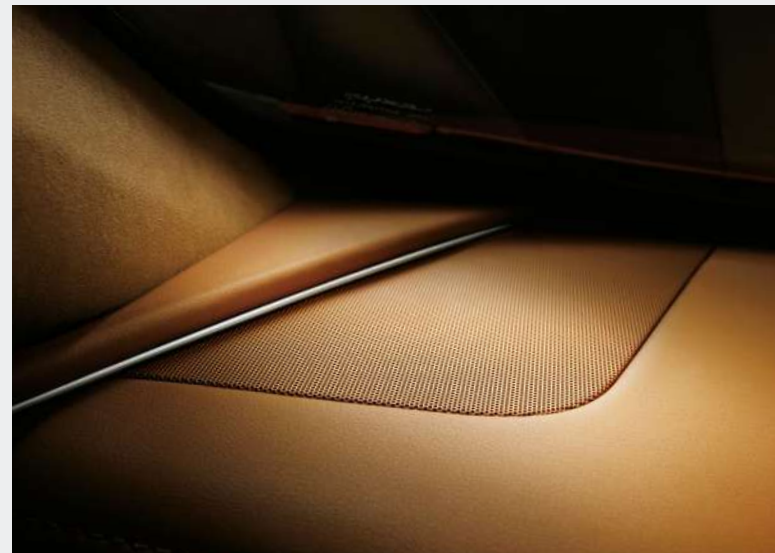
LC500 Convertibleでは、ルーフオープン/クローズ時それぞれに適した音響設計に自動で切り替わる制御を採用。オープン時には、拡散などにより音響空間が異なるため、クローズ時と同様に聴こえるように、音の補完、調整を行います。

※7.1chサラウンドシステムは、サラウンドスイッチがオフの状態では、録音ソースそのままでの再生(2ch / 5.1ch)となります。

全車



\*LC500 Convertibleでは9cm Unityスピーカー(ツイーター+ミッドレンジ一体構造)となり、後席ヘッドレストに設置となります。



＝メーカーオプション

※装備類の詳細な設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

# LEXUS TOTAL CARE

オーナー様だけの安心と満足を、24時間365日。  
レクサスを選ぶ理由が、また一つ増えていきます。

## OWNER'S LIFE 自分専用のコンシェルジュがいるような快適さを。



ご利用に関して、各サービスの詳細は、ホームページをご覧ください。また、レクサス販売店におたずねください。

### レクサスオーナーズデスク ドライブサポート

ナビの目的地設定や駐車場案内など、専任コミュニケーターが24時間365日サポートします。

- ナビゲーションの目的地設定\*
- 道路交通情報の案内\*
- 駐車場の案内\*
- 天気予報・ニュースの配信\*
- 施設情報案内\*
- 電話番号の案内・ダイヤル先設定等\*



### レクサスオーナーズデスク ご紹介・ご予約サービス

ホテル・レストラン・国内航空券などをいつでも手配。急な出張やお出かけも安心です。

- ホテルの紹介・予約\*
- レストランの紹介・予約\*
- 国内航空券の予約\*
- レンタカー予約の取り次ぎ\*



### レクサスオーナーズデスク お問い合わせ・ご相談サービス

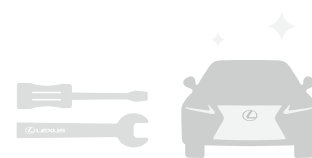
JAFや保険会社、ご家族への連絡などトラブル直後から事後のケアまで幅広く支援します。

- レクサス車に関する問い合わせ
- レクサス販売店への連絡
- JAFの手配
- 保険会社への取り次ぎ\*
- ご家族の方などへの伝言\*
- 宿泊・交通手段の確保\*
- 診療機関の案内\*



### レクサスケア メンテナンスプログラム

新車登録日から3年間、テクニカルスタッフが年2回点検とメンテナンスを無料で行います。



## CONNECTED クルマと通信テクノロジーがつながる便利さを。



ご利用に関して、各サービスの詳細は、ホームページをご覧ください。また、レクサス販売店におたずねください。

### G-Link リモートメンテナンスサービス

リモートメンテナンスメール  
定期点検などのメンテナンス情報をクルマがメールで受信。その場で予約も可能です。



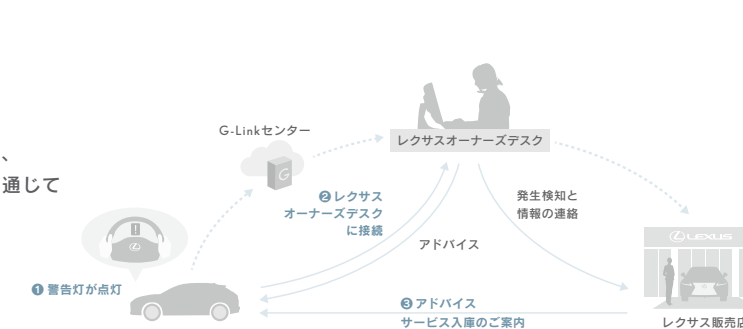
### G-Link マップオンデマンド

ナビの地図データを自動で更新。つねに最新情報での経路案内が受けられます。



### e ケア (走行アドバイス)

警告灯点灯時、クルマの状態をレクサスオーナーズデスク (またはレクサス販売店) で確認し、オペレーター (販売店スタッフ) を通じて走行を継続できるかの判断など適切なアドバイスをを行います。レクサスオーナーズデスクは24時間365日、販売店の営業時間外でも対応します。



- 警告灯が点灯**  
車両に異常が発生した場合、メーカーの警告灯が点灯すると同時にナビ画面にメッセージが表示されます。
- レクサスオーナーズデスクに接続**  
ナビ画面にレクサスオーナーズデスクにおつながりするボタンが表示されます。「確認」を選択すると、24時間365日、レクサスオーナーズデスクより、走行アドバイスが受けられます。
- レクサス販売店からのアドバイスも**  
おクルマを購入されたレクサス販売店 (リモートメンテナンス店) にも車両に異常が発生した情報を連絡。G-Linkのサポートアドレスに販売店から確認のご連絡をさせていただく場合もあります。

## EMERGENCY 万が一のとき、頼れるサポートがある心強さを。



ご利用に関して、各サービスの詳細は、ホームページをご覧ください。また、レクサス販売店におたずねください。

### G-Link G-Security

車内侵入に対しオーナー様に早急に連絡。車両位置の追跡、警備員の派遣などを行います。また、ドアロックやハザードランプの消灯をスマートフォンから行う機能もあります。



### G-Link ヘルプネット (D-Call Net® 対応)

突然の事故や急病時に、専門オペレーターが警察や消防に取り次ぎ、迅速な緊急車両の手配を実施。ドクターヘリ等の早期出動判断を行うD-Call Net®にも対応しています。

\*D-Call Net®の詳細は認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net) サイト (<http://www.hemnet.jp/>) をご確認ください。



### G-Link レクサス緊急サポート24

急なアクシデントで走行不能の際、ロードサービス・交通手段・宿泊先を手配します。



### 新車保証

新車登録日から5年間 (走行距離10万km以内)、保証内容に基づき無料修理を行います。



# LEXUS TOTAL CARE

## OTHERS

他にも、下記のような多面的なサポートをご用意しています。



### ハイブリッドナビ

鮮度が高く、膨大な交通情報からより短時間で到着する最適なルートをご案内します。



### G-Link エージェント

「お腹が空いた」「近くのカフェ」など、簡単な会話で情報検索ができるシステムです。



### G-Link LEXUS Apps (アプス)

快適なドライブのためのアプリをスマートフォンのようにナビにダウンロードできます。



### G-Link LEXUS smartG-Link

レクサスライフをさらに便利にするためのスマートフォン向けアプリサービスです。



### レクサスオーナーズカードとレクサスオーナーズサイト

全国のレクサス販売店や専用サイトで、整備履歴の確認や点検の予約などがスムーズに行えます。



ご利用に関して、各サービスの詳細は、ホームページをご覧ください。ご興味は、レクサス販売店におたずねください。

# EQUIPMENT

## ■エクステリア



### ポップアップハンドル

走行時にはドアに格納され、車体側面の空気流を乱すことのないフラッシュサーフェスタイプ。車両の運動性能向上に寄与します。操作は、電子キーを携帯した状態でハンドル前端部を押し込むとアンロックとなり、ハンドルが電動でポップアップし、ドアを開けることができます。降車時にはポップアップしたハンドル後端部を押し込むことでロックし、格納されます。

## ■パフォーマンス



### パフォーマンスダンパー®(リヤ)

リヤバンパーラインフォースメント部に「パフォーマンスダンパー®」を設定。走行中に生じるボディのねじれや微振動を速やかに吸収し、ハンドリング特性をいっそうシャープにするとともに、すぐれた乗り心地にも貢献します。

LC500 全車

## ■セーフティ

### VDIMが統合制御する主なシステム

- ABS(電子制動力配分制御付)
- VSC
- TRC
- 電動パワーステアリング[EPS]
- 電子制御ブレーキ[ECB]
- LDH(レクサス・ダイナミック・ハンドリングシステム) S package
- アクティブステアリング統合制御 S package



### タイヤ空気圧警告表示(マルチインフォメーションディスプレイ表示付)

空気圧が低下したタイヤがあると、メーター内のインジケータランプ点灯とともに、マルチインフォメーションディスプレイに空気圧の数値を反転表示します。イグニッションONで空気圧を検出するため、走行前に確認が可能です。

※装備環境によっては空気圧の検出ができない場合があります。

### VDIM

エンジン、ブレーキ、ステアリングなどの機能をひとつのシステムとして統合制御し、理想的な運動性能がもたらす走りの楽しさと、危険な状況に至らせないようにする予防安全性を高いレベルで両立します。例えば、濡れた路面のコーナーや雪道で車両が横滑りしそうな状況において、車両が不安定な動きをする前から制御を開始。ドライバーが制御されていることを感じることなく、イメージした走行ラインをスムーズに安定して走れるよう支援します。

※電子制御ブレーキ[ECB]は最適なブレーキ制御を行うため、ブレーキ操作時にモーター音が聞こえる場合があります。

無償ご提供	新車登録						初回車検		2回目車検		
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目～					
新車保証							有償ご提供		有償ご提供		レクサス延長保証プラン
レクサスケアメンテナンスプログラム	各種点検(室内・エンジンルームほか) オイル交換 オイルフィルター交換 ワイパーゴム交換 エアコンフィルター交換						有償ご提供		有償ご提供		レクサスケアメンテナンスプログラムII
レクサスオーナーズデスク							一部有償				
G-Link							有償ご提供				

※レクサスオーナーズデスク、G-Link、レクサスオーナーズカード、レクサスオーナーズサイトは、新車・CPO(レクサス認定中古車)をご購入いただきましたお客さまに限り、ご提供させていただきます。

※レクサスオーナーズデスクによる案内は、お問い合わせによってはご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください(お時間を頂戴しても調べることができないご用件、金銭や個人情報に関するご用件、公序良俗に反するご用件)。国内航空券の予約に関しては、マイレージカードが必要になります。またマイレージカードはJAL、ANAのみとなります。保険会社への取り次ぎに関しては、レクサスオーナーズ自動車保険プラン(有料)にご加入の方に限ります。ご家族の方などへの伝言に関しては、事前にご登録いただく電話番号にオペレーターがお伝えするサービスです。緊急時のみの対応となります。レクサスオーナーズデスクの一部のサービス(ナビの目的地設定やレストラン・ホテル予約等)については、G-Link契約が必要となります。G-Linkの無料期間終了後は、G-Link契約があるオーナー様に限り、有償にてご提供させていただきます。

※G-Linkのご利用には別途契約が必要となります。G-Link基本利用料は、新車ご購入の場合は新車登録後3年間無料、CPOご購入の場合はご購入後2年間無料です。無料期間終了後のG-Link基本料や利用手続きについては、レクサス販売店にお問い合わせください。G-Linkは、LTE(Long Term Evolution)通信を利用しており、電波の届かない場所ではご利用になれません。G-Linkはトヨタコネクティッド(株)が提供するサービスです。G-Linkは安全のため走行中は操作や画面表示が制限されます。また、電波状況によりサービスがご利用いただけない場合があります。

※マップオンデマンドは、利用開始日(初度登録日)から3年間無料でご利用いただけます。無料期間終了後は、最新版ナビ用地図ソフトを販売店でご購入いただき「全更新」を実施することで、利用期間を実施日から2年間延長できます。無料期間終了前に「全更新」を実施した場合、無料期間中であっても、同実施日から2年間となってしまいますのでご注意ください。通信による自動更新にはG-Linkのご契約が必要です。G-Linkのご契約がない場合、メディア(CD-R/DVD-R/USBメモリー)による地図更新をご利用いただけます。地図更新の対象は全国の高速道路・有料道路・主要国道と高速道路施設・有料道路施設、およびナビに設定された自宅周辺80km四方と目的地周辺10km四方の一部国道・主要道・都道府県道・その他道路・道幅5.5m未満の道路と立体ランドマーク相当の著名な施設です(市街地データ、音声案内データおよび高速道路・有料道路の料金データは対象外)。G-Linkセンター上の地図更新データの配信状況に関して、高速道路のデータについては、地図更新データの収集/整備状況により、配信までに3ヶ月ほどかかる場合もあります。一般道路のデータについては、地図更新データの収集/整備後、順次配信します。周辺施設の情報に関して、コンビニエンスストア等の一般施設の情報は施設記号のみ更新されます。

※ハイブリッドナビは、G-Linkご契約の上で、マップオンデマンドご利用期間中の場合に限り、ご利用いただけます。

※G-Securityは、盗難や車上荒らしに対する備えとして、大切な愛車を24時間見守るセキュリティサービスです。車内侵入については、ドアロック後の車内の人、動物、モノの動きを検知します。動くモノを車内に残してロックし、車内から離れる際などは、侵入センサーの解除が必要です。周辺盗難を防止または抑止する機能であり、すべての侵入に対する完全なセキュリティを保障するものではありません。あらかじめご了承ください。リモート操作実施時には、安全が確認できる状態でご利用ください。

※ヘルプネットについて、ドクターヘリは必ずしも出動するものではありません。場所、時間帯、天候などによって出動できない場合があります。ヘルプネット®ボタンを押した場合は、D-Call Net®には対応しません。

※エージェントの先読み情報案内サービスは、「エージェント+」(エージェントプラス)を事前にレクサスアプリストアからダウンロードし、起動しておく必要があります。

※リモートメンテナンスサービスについて、事前に担当する販売店(リモートメンテナンス店)の登録が必要になります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。車両にOBD(On-Board Diagnostics) II通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。お客さまが走行中に、レクサス販売店からお電話をさせていただく場合がございます。安全のため携帯電話のハンズフリー設定をお願いいたします。運転中の場合は、安全な場所にクルマを停止してから、レクサス販売店またはレクサスオーナーズデスクへ通話、接続いただくようお願いいたします。レクサス販売店からのご連絡はすべての警告灯点灯時に実施するものではありません。「走る」「曲がる」「止まる」の走行に支障が出る可能性が高いものに限り、ウォッシュャー液量などのメンテナンスや半ドア表示などのインジケータに関する警告灯についてはご連絡いたしません。

※レクサスケアメンテナンスプログラムは、新車をご購入いただきましたお客さまに限り、ご提供させていただきます。新車登録日から3年間については、初回車検の前日までであり、自家用乗用車の場合です。

※レクサスオーナー様とお車のための自動車保険プランも、レクサス販売店にてご用意しています。

※レクサス トータルケアのサービス内容は予告なく変更されることがあります。(このサービス内容は2020年6月現在のものです)

≡ 標準装備

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



# EQUIPMENT

## ■セーフティ



### ハイマウントストップランプ

ルーフ後端に設定したクーペに対し、コンバーチブルではトランクリッド後端に設定しています。

## ■機能装備



### 電子キー&カードキー

電子キーは、薄く、軽く手に馴染む造形に加えて、表皮素材と金属素材を精緻に融合し、手に触れた時の上質感と使いやすさを両立しています。



### リモートタッチ(タッチパッド式)

ピンチイン・ピンチアウトによる地図の縮小・拡大など、10.3インチワイドディスプレイのリモート操作を指先で行えます。タッチパッドの前には「戻る」ボタンと、マルチメディアや空調など各メニュー内で機能を切り替えられる「サブファンクションスイッチ」を設定しています。

## ■機能装備



### パワーイージーアクセスシステム

(運転席オートスライドアウェイ&リターンメモリー機能付)

乗降時に運転席とステアリングが自動的にスライドし、スムーズな乗り降りをサポートします。



### ワンタッチウォークインシート

フロントシートのショルダー部に設置したレバーでシートバックを前倒しすると、連動してシートのスライド・リフトの各機能を制御し、自動で乗り込みやすい位置まで移動。シートバックを起こすことで、元のポジションに自動復帰するメモリー付です。なおコンバーチブルでは、レバーに専用デザインを採用。縁取りに金属調処理を施すことで、力強さと上質な印象を演出しています。

## ■インテリア



### ベルトガイド

コンバーチブルのベルトガイドでは、金属の塊から削り出したような造形で剛性感を表現。また、革ベルトとのコンビネーションにより、オープン時でも見応えのある質感です。



### インサイドドアハンドル

ロックボタンのないシンプルな構造で、自然に手に馴染む曲線を追求。ドアハンドル操作でアンロックが行え、ロック時はグリーン照明が点灯します。

# EQUIPMENT

## ■インテリア



### カラーヘッドアップディスプレイ

運転に必要な情報をウィンドシールドガラスの視野内に投影します。車速、レーン表示のほかにも簡易ナビゲーションなど、さまざまな情報をエンジンフードの上部にあるかのような距離感でワイドに表示。内容に応じてアイコンの重要な部分をカラーで表示することで、情報を瞬時に分かりやすく認識することができます。

全車

※サングラス(特に偏光サングラス)をかけた際に、カラーヘッドアップディスプレイが見えづらくなる場合があります。



### 10.3インチワイドディスプレイ

見やすく、使いやすいインターフェースデザインにより、スムーズな操作が可能です。画面左側に設定した「サブメニュー」では、メニュー内の各種機能を切り替えることができます。

### 「Miracast™」

Wi-Fiを使って、モバイル端末の画面を車内のディスプレイに表示します。お気に入りの映画、音楽、スポーツなど、さまざまなコンテンツを10.3インチのワイド画面で楽しむことができます。

※モバイル端末が「Miracast™」に対応していることを必ずご確認ください。走行中は安全のため画像が消え、音声のみとなります。

## ■インテリア



### アナログクロック(GPS時刻補正機能付)

文字盤にはレクサスのイニシャルであるL字パターンのレリーフ装飾を施しました。運転席から見た時に目盛りと指針が合うよう、目盛りを立体にしています。

## ■その他



ラゲージルーム(LC500h)  
容量約172ℓ(VDA方式)。

LC500h



ラゲージルーム(LC500)  
容量約197ℓ(VDA方式)。

LC500

## ■その他



ラゲージルーム(LC500 Convertible)  
容量約149ℓ(VDA方式)。

Convertible

# LEXUS COLORS

光の当たる角度や時間帯によって変わる、多彩な表情。  
艶やかでありながら強いコントラストを生む、深みのある陰影感。  
TAKUMIの手によって磨かれた極めて平滑な  
下地づくりと、独自の工程により  
クルマの塗装を超越した、唯一無二の色へと昇華されるレクサスカラー。  
デザイナーの研ぎ澄まされた色彩感覚と、  
エンジニアの絶え間ない探求が、  
レクサスならではの魅力を湛えたカラーを生み出します。

# EXTERIOR COLOR SELECTION

## COUPE



ホワイトノーヴァガラスフレーク(083)



ダークグレーマイカ(1G0)



ラディアントレッドコントラストレイヤリング(3T5) 全車



ブレイジングカーネリアンコントラストレイヤリング(4Y1) 全車



ソニックシルバー(1J2)



ソニックチタニウム(1J7)



ネーブルスイエローコントラストレイヤリング(5C1) 全車



ディープブルーマイカ(8X5)



ブラック(212)



グラファイトブラックガラスフレーク(223)

### 美しさを保つセルフリストアリングコート

洗車などによる小さなすり傷を自己修復するセルフリストアリングコートを全カラーに採用。分子レベルで結合しやすい特性を備え、新車時の光沢とカラーを長期にわたり保持することに貢献します。

# EXTERIOR COLOR SELECTION

## CONVERTIBLE

WHITE NOVA GLASS FLAKE (083)

DARK GRAY MICA (1G0)

SONIC SILVER (1J2)

SONIC TITANIUM (1J7)

BLACK (212)

GRAPHITE BLACK GLASS FLAKE (223)

RADIANT RED CONTRAST LAYERING (3T5)

BLAZING CARNELIAN CONTRAST LAYERING (4Y1)

NAPLES YELLOW CONTRAST LAYERING (5C1)

TERRANE KHAKI MICA METALLIC (6X4)

DEEP BLUE MICA (8X5)



ホワイトノーヴァガラスフレーク(083)



ダークグレーマイカ(1G0)



ラディアントレッドコントラストレイヤリング(3T5) 全車



ブレイジングカーネリアンコントラストレイヤリング(4Y1) 全車



ソニックシルバー(1J2)



ソニックチタニウム(1J7)



ネーブルスイエローコントラストレイヤリング(5C1) 全車



テレーンカーキマイカメタリック(6X4)



ブラック(212)



グラファイトブラックガラスフレーク(223)



ディープブルーマイカ(8X5)

■ ルーフ色



ブラック



サンドベージュ\*

\*インテリアカラーでオーカーを選択した場合のみ選択可能。

# INTERIOR COLOR SELECTION

オーカー



フレアレッド



ブラック



ブラック&オレンジ



■ 標準装備 □ メーカーオプション

Photo: LC500h "L package".

# LC500h / LC500 “S package”



Photo: LC500h “S package”。ボディカラーはソニックシルバー(1/2)。



ブラック&オレンジ

Photo: LC500h “S package”。



CFRPルーフ



フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)\*1



アクティブリアウイング(格納式)



CFRPスカッフプレート

## その他の標準装備 (110ページのその他の標準装備から追加・変更される装備)

- トルセン®LSD
- ギヤ比可変ステアリング[VGRS]
- VDIM(アクティブステアリング統合制御付)
- LDH(レクサス・ダイナミック・ハンドリングシステム)
- アルカンターラ®ルーフ/サンバイザー/ピラー・ルーフサイドガーニッシュ/パッケージトレイ等

## メーカーオプション

- カラーヘッドアップディスプレイ
- “マークレビンソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム
- 寒冷地仕様(リヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー等)

## インテリアカラー



オーカー



ブラック



フレアレッド

## シートマテリアル(フロント)



アルカンターラ®/セミアニリン本革(オーカー)



アルカンターラ®/セミアニリン本革(フレアレッド)



アルカンターラ®/セミアニリン本革(ブラック)



アルカンターラ®/セミアニリン本革(ブラック&オレンジ)

# LC500h / LC500



Photo: LC500h。ボディカラーはブラック(212)。



フレアレッド

Photo: LC500h。



CFRPルーフ



フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ダークプレミアムメタリック塗装)<sup>\*1</sup>



フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)<sup>\*1</sup>

LC500h LC500



CFRPスカッフプレート

## その他の標準装備

- パフォーマンスダンパー<sup>®</sup>(リヤ) LC500
- フロント: 対向6ポッドアルミモノブロックキャリバー・φ400mmスパイラルフィン式  
ベンチレーテッドディスクブレーキ(2ピースディスク/高摩擦ブレーキパッド付)
- リヤ: 対向4ポッドアルミモノブロックキャリバー・φ359mmスパイラルフィン式  
ベンチレーテッドディスクブレーキ(高摩擦ブレーキパッド付)
- VDIM
- パワーイージーアクセスシステム(運転席オートスライドアウェイ&リターンメモリー機能付)
- アルカンターラ<sup>®</sup>メーターフード
- 運転席・助手席アルカンターラ<sup>®</sup>/セミアニリン本革スポーツシート(ベンチレーション機能・ヒーター付)  
&後席アルカンターラ<sup>®</sup>シート
- 運転席・助手席8Way調整式パワーシート  
(運転席ポジションメモリー/運転席・助手席電動ランバーサポート付)  
等

## その他のメーカーオプション

- トルセン<sup>®</sup>LSD LC500\*2
- カラーヘッドアップディスプレイ
- “マークレピソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム
- 寒冷地仕様(リヤフォグランプ・windシールドテアアイサー等)

## インテリアカラー



オーカー



ブラック



ブラック&オレンジ<sup>\*3</sup>

LC500h LC500

## シートマテリアル(フロント)



アルカンターラ<sup>®</sup>/セミアニリン本革(オーカー)



アルカンターラ<sup>®</sup>/セミアニリン本革(フレアレッド)



アルカンターラ<sup>®</sup>/セミアニリン本革(ブラック)



アルカンターラ<sup>®</sup>/セミアニリン本革(ブラック&オレンジ)

LC500h LC500

\*1.タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

\*2.トルセン<sup>®</sup>LSDを選択した場合、アクティブコーナリングアシスト[ACA]は装着されません。

\*3.インテリアカラーでブラック&オレンジを選択した場合、ルーフ/サンバイザー/ピラー・ルーフサイドガーニッシュ/パッケージ  
トレイはアルカンターラ<sup>®</sup>となります。

■ = 標準装備 □ = メーカーオプション

※装備類の詳細い設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。



# LC500h / LC500 “L package”



Photo: LC500h “L package”。ボディカラーはホワイトノーヴァガラスフレーク(083)。



ブラック

Photo: LC500h “L package”。



ガラスパノラマルーフ



フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ダークプレミアムメタリック塗装)\*1



フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20  
ランフラットタイヤ&ノイズリダクション  
アルミホイール(切削光輝)\*1



フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)\*1

## その他の標準装備 (110ページのその他の標準装備から追加・変更される装備)

- フロント: 対向6ポッドアルミモノブロックキャリバー・φ400mmスパイラルフィン式ベンチレーテッドディスクブレーキ(2ピースディスク)
- リヤ: 対向4ポッドアルミモノブロックキャリバー・φ359mmスパイラルフィン式ベンチレーテッドディスクブレーキ
- ガラスパノラマルーフサンシェード(マニュアル)
- スカッフプレート(ステンレス/パッド付)
- 運転席・助手席セミアニリン本革シート(ベンチレーション機能・ヒーター付) & 後席Ltexシート
- 運転席・助手席10Way調整式パワーシート(運転席ポジションメモリー/運転席・助手席電動ランバーサポート付)
- 上下電動調整式ヘッドレスト(運転席・助手席)等

## その他のメーカーオプション

- カラーヘッドアップディスプレイ
- “マークレビンソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム
- 寒冷地仕様(リヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー等)

## インテリアカラー



オーカー\*2



フレアレッド



ブラック&オレンジ\*3

LC500h LC500

## シートマテリアル(フロント)



セミアニリン本革(オーカー)



セミアニリン本革(フレアレッド)



セミアニリン本革(ブラック)



セミアニリン本革(ブラック&オレンジ)

LC500h LC500

\*1.タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくは Lexus 販売店におたずねください。

\*2.インテリアカラーでオーカーを選択した場合、メーターフードはアルカンターラ®となります。

\*3.インテリアカラーでブラック&オレンジを選択した場合、ルーフサンバイザー/ピラー・ルーフサイドガーニッシュ/パッケージトレイはアルカンターラ®となります。

☐ = メーカーオプション

※装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

# LC500 Convertible



Photo: LC500 Convertible。ボディカラーはテレーンカーキマイカメタリック(6X4)。フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)はメーカーオプション。



オーカー\*\*

Photo: LC500 Convertible。



全自動式ソフトトップルーフ



フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ダークプレミアムメタリック塗装)\*1



フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20  
ランフラットタイヤ&ノイズリダクション  
アルミホイール(切削光輝)\*1

Convertible\*2



フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21  
ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール  
(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)\*1

Convertible

## その他の標準装備 (110ページのその他の標準装備から追加・変更される装備)

- フロント: 対向6ポッドアルミモノブロックキャリパー・φ400mmスパイラルフィン式ベンチレーテッドディスクブレーキ(2ピースディスク)
- リヤ: 対向4ポッドアルミモノブロックキャリパー・φ359mmスパイラルフィン式ベンチレーテッドディスクブレーキ
- ウインドテイフレクター
- コンバーチブル専用運転席・助手席セミアニリン本革シート(ベンチレーション機能・ヒーター付)&後席Ltexシート
- ネットクヒーター+エンボスマーク付マニュアルヘッドレスト(運転席・助手席)等

## その他のメーカーオプション

- トルセン®LSD\*2\*3
- カラーヘッドアップディスプレイ
- “マークレピソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム
- 寒冷地仕様(リヤフォグランプ・ウインドシールドデアイサー等)

## インテリアカラー



ブラック



フレアレッド

## シートマテリアル(フロント)



セミアニリン本革(オーカー)



セミアニリン本革(ブラック)



セミアニリン本革(フレアレッド)

## インテリアとルーフの配色

インテリアカラー	ルーフカラー	
	室外	室内
オーカー	サンドベージュ	オーカー
ブラック	ブラック	オーカー
フレアレッド	ブラック	ブラック

\*1. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

\*2. トルセン®LSDとフロント245/45RF20+リヤ275/40RF20ランフラットタイヤ&ノイズリダクションアルミホイール(切削光輝)は同時装着できません。

\*3. トルセン®LSDを選択した場合、アクティブコーナリングアシスト[ACA]は装着されません。











\*4. インテリアカラーでオーカーを選択した場合、メーターフードはアルカンターラ®となります。

















☐ = メーカーオプション

※ 装備類の詳しい設定につきましては、主要装備一覧表でご確認ください。

# EQUIPMENT CHART

## ■ モデル別主な標準装備比較

	LC500h / LC500			LC500
	"S package"	Coupe		Convertible
		"L package"		
レクサスエンブレム				
	LC500h	LC500		
ハイブリッドエンブレム				—
	LC500h			
ルーフ				
	CFRPルーフ	ガラスパノラマルーフ	全自動式ソフトトップルーフ	
アルミホイール				
	21インチ鍛造 (ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装)	20インチ鍛造 (ダークプレミアムメタリック塗装)		
アクティブリヤウイング		—		

	LC500h / LC500			LC500
	"S package"	Coupe		Convertible
		"L package"		
メーター				
	LC500h (モーターパワー表示付)	LC500 (エンジン油温表示付)	LC500 Convertible (エンジン油温表示付・ルーフ作動状態表示付)	
メーターフード				
	アルカンターラ®			合成皮革 ※内装色オーカー選択時はアルカンターラ®となります。
フロントシート				
	アルカンターラ®/セミアニリン本革スポーツシート			セミアニリン本革シート
				コンバーチブル専用セミアニリン本革シート
ルーフ/サンバイザー/ピラー・ルーフサイドガーニッシュ				
	アルカンターラ® ※パッケージトレイもアルカンターラ®となります。	ペレリザ ※内装色ブラック&オレンジ選択時は パッケージトレイも合わせてアルカンターラ®となります。	ペレリザ ※内装色ブラック&オレンジ選択時は パッケージトレイも合わせてアルカンターラ®となります。	合成皮革
スカッフプレート				
	CFRP			ステンレス
ドアトリム				
	アルカンターラ®			合成皮革



# PRICE LIST

	LC500h		LC500			
	"S package"	Coupe	"L package"	"S package"	Coupe	Convertible
		2WD (FR)				
●：標準装備（ ）内は消費税抜き価格						
■車両価格表						
メーカー希望小売価格 *1 (消費税抜き)	15,000,000円 (13,636,364円)	14,000,000円 (12,727,273円)	14,500,000円 (13,181,818円)	13,500,000円 (12,272,727円)	15,000,000円 (13,636,364円)	

■メーカーオプション価格表									
■ボディカラー									
	ラディアントレッドコントラストレイヤリング(3T5)				165,000円 (150,000円)				
	ブレージングカーネリアンコントラストレイヤリング(4Y1)				165,000円 (150,000円)				
	ネーブルスイエローコントラストレイヤリング(5C1)				165,000円 (150,000円)				
■パフォーマンス									
	トルセン® LSD	●	—	●	44,000円 (40,000円) *2	—		44,000円 (40,000円) *2*3	
	フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20ランフラットタイヤ&ノイズリダクションアルミホイール(切削光輝) *4	—	— 231,000円 (− 210,000円)	—	— 231,000円 (− 210,000円)	— 231,000円 (− 210,000円)*3			
	フロント245/40RF21+リヤ275/35RF21ランフラットタイヤ&鍛造アルミホイール(ポリッシュ仕上げ+ブラック塗装) *4	●	165,000円 (150,000円)	●	165,000円 (150,000円)				
■インテリア									
	インテリアカラー：ブラック&オレンジ	●	110,000円 (100,000円) *5	●	110,000円 (100,000円) *5	—			
	カラーヘッドアップディスプレイ				88,000円 (80,000円)				
	“マークレピンソン”リファレンスサラウンドサウンドシステム				223,300円 (203,000円)				
	寒冷地仕様(リヤフォグランプ・ウィンドシールドアイサー等)		25,300円 (23,000円)		17,600円 (16,000円)				

- \*1. 価格にはオプション価格が含まれません。北海道地区の価格には寒冷地仕様の価格が別途加算されます。
- \*2. トルセン®LSDを選択した場合、アクティブコーナリングアシスト [ACA] は装着されません。
- \*3. トルセン®LSDとフロント245/45RF20+リヤ275/40RF20ランフラットタイヤ&ノイズリダクションアルミホイール(切削光輝)は同時装着できません。
- \*4. タイヤチェーンを装着することはできません。あらかじめご了承ください。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
- \*5. インテリアカラーでブラック&オレンジを選択した場合、ルーフ/サンバイザー/ビラー・ルーフサイドガーニッシュ//パッケージトレイはアルカンターラ®となります。

※価格はメーカー希望小売価格<'20年6月現在のもの>で参考価格です。価格はレクサス販売店が独自に定めていますので、詳しくはレクサス販売店におたずねください。
※価格はタイヤ交換用工具付の価格です。
※保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。

■リサイクル料金表	自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。					
	リサイクル預託金				資金管理料金	合 計
	シユレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
LC500h全車	10,830円	1,930円	1,650円	130円	290円	14,830円
LC500“S package” / LC500 / LC500“L package”	10,280円	1,930円	1,650円	130円	290円	14,280円
LC500 Convertible	9,550円	1,930円	1,650円	130円	290円	13,550円

※リサイクル料金は'20年6月時点の金額。
※リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

# SPECIFICATIONS

	LC500h		LC500			
	"S package"	Coupe	"L package"	"S package"	Coupe	Convertible
		2WD (FR)				
■車両型式 *1	6AA-GWZ100-ACVBB ★		5BA-URZ100-ACUBH		5BA-URZ100-AKUBH	
■寸法	全長	mm		4,770		
	全幅	mm		1,920		
	全高	mm		1,345		1,350
	ホイールベース	mm		2,870		
	トレッド 前	mm		1,630		
	後	mm		1,635		
	最低地上高 *2	mm		140		135
	最小回転半径	m	5.3	5.4	5.3	5.4
	室内長 *2	mm			1,870	
	室内幅 *2	mm			1,550	
	室内高 *2	mm	1,075	1,080	1,075	1,080 1,070
■重量	車両重量	kg	2,010	1,990	2,010 *3	1,950 1,930 1,950 *3 2,050 *3
	車両総重量	kg	2,230	2,210	2,230 *3	2,170 2,150 2,170 *3 2,270 *3
■定員	乗車定員	名	4			
■性能	燃料消費率 (国土交通省審査値)	WLTCモード	km/ℓ	14.4		8.4 8.0
		市街地モード	km/ℓ	11.4		5.0 4.7
		郊外モード	km/ℓ	14.6		8.9 8.5
		高速道路モード	km/ℓ	16.0		11.2 10.9
		JCO8モード	km/ℓ	15.6		—
	主要燃費改善対策	ハイブリッドシステム、電気式無段変速機、アイドリングストップ装置、		筒内直接噴射、電動可変バルブタイミング、		
		筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御		電動パワーステアリング		
■エンジン	型式	8GR-FXS		2UR-GSE		
	種類	V型 6気筒		V型 8気筒		
	使用燃料	無鉛プレミアムガソリン				
	総排気量	ℓ		3.456 4.968		
	内径×行程	mm		94.0×83.0 94.0×89.5		
	最高出力 [NET]	kW (PS) /r.p.m.		220 (299) /6,600 351 (477) /7,100		
	最大トルク [NET]	N・m (kgf・m) /r.p.m.		356 (36.3) /5,100 540 (55.1) /4,800		
	燃料供給装置	筒内直接 + ポート燃料噴射装置 (D-4S)				
	燃料タンク容量	ℓ		82		
■モーター	型式	2NM		—		
	種類	交流同期電動機		—		
	最高出力	kW (PS)		132 (180) —		
	最大トルク	N・m (kgf・m)		300 (30.6) —		
■駆動用主電池	種類	リチウムイオン電池				
■駆動装置	駆動方式	後輪駆動				
	トランスミッション	マルチステージハイブリッドトランスミッション (電気式無段変速機)		Direct Shift-10AT(電子制御10速オートマチック)		
	第1速	—		4.923		
	第2速	—		3.153		
	第3速	—		2.349		
	第4速	—		1.879		
	第5速	—		1.462		
	第6速	—		1.193		
	第7速	—		1.000		
	第8速	—		0.792		
	第9速	—		0.640		
	第10速	—		0.598		
	後退	—		5.169		
	減速比	3.357		2.937		
■その他装置	サスペンション 前/後	マルチリンク(スタビライザー付) / マルチリンク(スタビライザー付)				
	ブレーキ 前/後	ベンチレーテッドディスク・対向 6 ポッドキャリパー / ベンチレーテッドディスク・対向 4 ポッドキャリパー				

\*1. 車両型式の末尾に“L package”は(L)、“S package”は(S)が付きます。
\*2. 社内測定値。
\*3. フロント245/45RF20+リヤ275/40RF20ランフラットタイヤ&ノイズリダクションアルミホイール(切削光輝)を装着した場合、10kg増加します。
※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。
※エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

★印の車両は、環境対応車 普及促進税制の適合車です。自動車重量税の軽減措置が受けられます(2021年4月30日までに新規登録を受ける車を対象)。また、ご購入時の翌年度の自動車税について軽減措置が受けられます(2021年3月31日までの新車登録車を対象)。2019年10月1日より、自動車取得税が廃止され環境性能割が導入されました。2019年10月1日から2020年9月30日まで臨時的軽減措置が受けられます。詳しくはレクサス販売店におたずねください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値
■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

https://lexus.jp

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのレクサス販売店または下記のレクサスインフォメーションデスクへ。
レクサスインフォメーションデスク:全国共通・フリーコール 0800-500-5577 受付時間：9:00～18:00(365日年中無休)
〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります(このカタログの内容は'20年6月現在のもの)。ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。



